

事 務 連 絡 令和4年11月28日

各都道府県衛生主管部(局) 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課

「PIC/SのGMPガイドラインを活用する際の考え方について」 の一部改正について

医薬品査察協定及び医薬品査察協同スキーム(以下「PIC/S」という。)のGMPガイドラインを活用する際の考え方については、「PIC/SのGMPガイドラインを活用する際の考え方について」(平成24年2月1日付け厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課事務連絡。以下「事務連絡」という。)等により示しているところです。

今般、同ガイドラインにおいて、アネックス13が令和4年2月1日付けで改訂となっており、また、同日付でアネックス16が新たに適用となっていることから、 事務連絡について下記のとおり改正を行いますので、貴管下関係業者等に対する周知等ご配慮願います。

記

- (1) 事務連絡の記(1)及び(5)について、別添1のとおり改める。
- (2) 事務連絡の別紙(12) について、別添2に差し替える。
- (3) 同別紙 (1402) として、GMPガイドライン アネックス 16 (別添3) を追加する。

改正後

- (1) GMP省令は、医薬品、医療機器等の 品質、有効性及び安全性の確保等に関す る法律施行令(昭和36年政令第11号) 第20条第1項及び医薬品、医療機器等 の品質、有効性及び安全性の確保等に関 する法律施行規則(昭和36年厚生省令 第1号) 第96条の規定に示すとおり、 生薬を粉末にし、又は刻む工程のみを行 う製造所や、医療用に供するガス類のう ち厚生労働大臣が指定するものを製造す る製造所には適用しないため、これらの 製造所に対して、PIC/SのGMPガ イドラインを活用する場合であっても、 GMP省令を適用しない範囲に変更はな いものであること。
 - (1) GMP省令は、薬事法施行令(昭和3
 - 6年政令第11号)第20条第1項及び 薬事法施行規則(昭和36年厚生省令第 1号)第96条の規定に示すとおり、生 薬を粉末にし、又は刻む工程のみを行う 製造所や、医療用に供するガス類のうち 厚生労働大臣が指定するものを製造する 製造所には適用しないため、これらの製 造所に対して、PIC/SのGMPガイ ドラインを活用する場合であっても、G MP省令を適用しない範囲に変更はない ものであること。

改正前

- (5) PIC/SOGMPJIIIFITATION 5ち、別紙に記載のないパート II、アネッ クス4、アネックス5、アネックス18 及びアネックス20については、ヒト用 医薬品を対象としていないもの又は国内 で別途通知され、その取扱いが定められ ているものであること。また、同様に記 載のないPIC/SのGMPガイドライ ンに付随して発行されている 「Recommendations」に係る各文書に関 しては、別紙の各ガイドラインをさらに 詳細に記載したものであることから、各 ガイドラインを用いる場合には業務の参 考とし活用する対象となるものであるこ と。
- (5) PIC/SのGMPガイドラインのう ち、別紙に記載のないパート II、アネッ クス4、アネックス5、アネックス16、 アネックス18及びアネックス20につ いては、その対象が薬事法(昭和35年 法律第145号)に該当しないもの又は国 内で別途通知され、その取扱いが定めら れているものであること。また、同様に 記載のないPIC/SのGMPガイドラ インに付随して発行されている 「Recommendations」に係る各文書に関 しては、別紙の各ガイドラインをさらに 詳細に記載したものであることから、各 ガイドラインを用いる場合には業務の参 考とし活用する対象となるものであるこ

the subjects compared to patients treated

原 文 和訳 治験用医薬品 * 訳注の製造 MANUFACTURE OF INVESTIGATIONAL **MEDICINAL PRODUCTS** (*訳注:日本では、医薬品医療機器法における「治 験の対象とされる薬物」は医薬品でないが、PI C/SのGMPガイドラインでは医薬品の一種と されていることから「治験用医薬品」と訳出した。) INTRODUCTION 序説 These guidelines lay down appropriate 本ガイドラインは、GMPに関して、治験 tools to address specific issues concerning 用医薬品についての特定の問題に対処する investigational medicinal products with 適切なツールを規定している。そのツール は、工程の知識が増加するのに応じて弾力 regard to good manufacturing practice. The tools are flexible to provide for changes as 的に変更を提供するものであり、製品の開 発の段階に照らして適切なものであるこ knowledge of the process increases and appropriate to the stage of development of 治験用医薬品とは、治験において試験され An investigational medicinal product is a pharmaceutical form of an active substance 又は比較対照に使用される活性物質又はプ or placebo being tested or used as a ラセボの製剤を指し、販売承認 * ^{訳注}された reference in a clinical trial, including a 製品が当該承認を受けている剤形と異なる 剤形で使用され若しくは調合される (製剤 product with a marketing authorisation when used or assembled (formulated or 化され若しくは包装される)場合、又は承 packaged) in a way different from the 認を受けていない適応症に使用される場 authorised form, or when used for an 合、又は当該承認を受けている剤形につい unauthorised indication, or when used to て更なる情報を得るため使用される場合を gain further information about the 含む。 (*訳注:日本では製造販売承認。以下同じ) authorised form. Unless otherwise defined in national law, 国ごとの法律において別途定義付けられて manufacturing is defined as total and いない限り、全体的及び部分的な製造、並 partial manufacture, as well as the various びに小分け、包装及び表示(盲検化を含む) の種々のプロセスを、製造(manufacturing) processes of dividing up, packaging and labelling (including blinding). と定義付ける。 Investigational medicinal products shall be 治験用医薬品は、被験者の安全性並びに治 manufactured by applying manufacturing 験で得られた臨床データの信頼性及び頑健 性を保護するために、当該医薬品の品質を practices which ensure the quality of such medicinal products in order to safeguard 保証する製造の実践(「GMP」)を適用 して製造すること。 the safety of the subject and the reliability and robustness of clinical data generated in the clinical trial ("good manufacturing practice"). 治験用医薬品についてのGMP要求事項 The good manufacturing practice requirements for investigational medicinal が、本ガイドラインに示されている。PI C/SのGMPガイドラインの他の種々の products are set out in these guidelines. Various other parts of the PIC/S GMP Guide パートも有用なガイダンスを規定してお provide useful guidance also and they り、それらを考慮すること。 should be considered. 手順書は、工程の知識が増加するのに応じ Procedures need to be flexible to provide for changes as knowledge of the process て弾力的に変更を提供するものである必要 increases and appropriate to the stage of があり、製品の開発の段階に照らして適切 development of the products. なものである必要である。 In clinical trials there may be added risk to 治験において、認可されている医薬品で治

療される患者に比べて、被験者にリスクが

with authorised medicinal products. The application of good manufacturing practice for the manufacture and import of investigational medicinal products is intended to ensure that subjects are not placed at undue risk, and that the results of clinical trials are unaffected by inadequate quality, safety or efficacy arising from unsatisfactory manufacture or import. (Note: the reference to 'Import' here and in other parts of this annex refers importation activities into the relevant country, which should be performed in accordance with applicable national laws/ requirements.) Equally, it is intended to ensure that there is consistency between of the same investigational medicinal product used in the same or different clinical trials and that changes development during the investigational medicinal product are adequately documented and justified.

上乗せされることがあり得る。治験用医薬 品の製造及び輸入にGMPを適用すること は、被験者が不当なリスクを被らないこと、 並びに不適当な製造及び輸入に起因する不 十分な品質、安全性又は有効性によって治 験の結果が影響を受けないことを確保する ことを目的する。(注:本項及び本アネッ クスの他のパート中の「輸入」とは、当該 国への輸入業務のうち、国ごとの適用され る法律/要求事項に従って実施することと されるものを指す。) 同様に、同じ又は別 の治験に使用される同じ治験用医薬品のバ ッチ間に一貫性があること、及び開発期間 を通して治験用医薬品の変更が適切に文書 化され妥当性が示されることの確保を目的 とする。

The production of investigational medicinal products involves added complexity in comparison with authorised medicinal products by virtue of lack of fixed routines, variety of clinical trial designs and consequent packaging designs. Randomisation and blinding add to that complexity an increased risk of product cross-contamination and mix-up. Furthermore, there may be incomplete knowledge of the potency and toxicity of the product and a lack of full process validation. Moreover, authorised products may be used which have been repackaged or modified in some way. These challenges require personnel with а thorough understanding of and training in the application of good manufacturing practice to investigational medicinal products. The increased complexity in manufacturing operations requires a highly effective quality system.

治験用医薬品の製造は、確定した定型業務 がなく、様々な治験デザイン及び包装デザ インがあるため、認可されている医薬品と 比べて複雑性が上乗せされる。無作為化及 び盲検化は、その複雑さに加えて、製品の 交叉汚染及び混同のリスクを増大させる。 更に、当該製品の活性及び毒性の知識が不 完全であり、十分なプロセスバリデーショ ンがないことがあり得る。その上、認可さ れている製品が何らかの方法で再包装又は 改変されて使用されることがあり得る。こ れらの課題には、治験用医薬品へのGMP の適用について、ひととおりの理解があり、 教育訓練を受けた人員を要する。製造作業 における複雑性が増大していることから、 高度に効果的な品質システムを要する。

For manufacturers to be able to apply and comply with good manufacturing practice for investigational medicinal products, co-operation between manufacturers and sponsors of clinical trials is required. This co-operation should be described in a technical agreement between the sponsor and manufacturer.

製造業者が治験用医薬品にGMPを適用し、遵守することができるよう、製造業者と治験依頼者との間の協力が要求される。その協力について、治験依頼者と製造業者との間の技術契約書中に記述すること。

1. SCOPE

These guidelines apply to manufacture or import of investigational medicinal products for human use.

Reconstitution of investigational medicinal products is not considered manufacturing, unless otherwise subject to national law, and therefore is not covered by this guideline.

The reconstitution is understood as the simple process of dissolving or dispersing the investigational medicinal product for administration of the product to a trial subject, or diluting or mixing the investigation medicinal product with some other substance(s) used as a vehicle for the purpose of administering it to a trial subject.

Reconstitution is not mixing several ingredients, including the active substance, together to produce the investigational medicinal product. An investigational medicinal product must exist before a process can be defined as reconstitution.

The process of reconstitution has to be undertaken as close in time as possible to administration and has to be defined in the clinical trial application dossier and document available at the clinical trial site.

While these guidelines do not apply to the activities listed below, PIC/S Participating Authorities should, in accordance with national law, make those processes subject to appropriate and proportionate requirements to ensure subject safety and reliability and robustness of the data generated in the clinical trial:

- Re-labelling or re-packaging, where those processes are carried out in hospitals, health centres or clinics, by pharmacists or other persons legally authorised in the country concerned to carry out such processes, and if the investigational medicinal products are intended to be used exclusively in hospitals, health centres or clinics taking part in the same clinical trial in the same country;
- The preparation of radiopharmaceuticals used as diagnostic investigational medicinal products where this process is carried

1. 適用範囲

本ガイドラインは、ヒトに使用する治験用 医薬品の製造又は輸入に適用する。

治験用医薬品の調剤(reconstitution)は、 製造(manufacturing)とみなされず(国ご との法律の対象になる場合を除く)、本ガ イドラインではカバーしていない。

調剤(reconstitution)は、被験者への投与のため治験用医薬品を溶解若しくは懸濁し、又は治験被験者へ投与する目的で送達媒体として用いられる他の物質に治験用医薬品を希釈又は混合するといった単純なプロセスと解される。

調剤(reconstitution)は、治験用医薬品を 生産するためいくつかの成分(有効成分を 含む)を混合することではない。調剤 (reconstitution)と規定し得るプロセス以 前に、治験用医薬品が存在していなければ ならない。

調剤(reconstitution)のプロセスは、できる限り投与間際に実施しなければならず、治験申請書類及び治験実施施設で利用可能な文書中に規定されていなければならない

本ガイドラインは、以下に掲げる業務には適用しない。なお、PIC/S加盟当局は、国ごとの法律に従って、これらのプロセスを適切かつ相応の要求事項の対象とし、被験者の安全性並びに治験で得られたデータの信頼性及び頑健性を確保すること。

- 再表示又は再包装 (それらのプロセスが病院、保健センター又は診療所内でで、薬剤師その他当該プロセスを実施するに認めに認めに認めにおいて法的に認めらである者によって実施される場合でである時間と変に参加している病院、保健センが自いであるとき)
- 診断治験用医薬品として使用される放射性医薬品の調製(そのプロセスが病院、保健センター又は診療所内で薬剤師その他当該プロセスを実施することが

out in hospitals, health centres or clinics, by pharmacists or other persons legally authorised in the country concerned to carry out such processes, and where the investigational medicinal products are intended to be used exclusively in hospitals, health centres or clinics taking part in the same clinical trial in the same country;

当該国において法的に認められている者によって実施される場合であって、当該治験用医薬品を同一国内で同じ治験に参加している病院、保健センター又は診療所内でのみ使用することが目的であるとき)

- The preparation of medicinal products for use as investigational medicinal products, where this process is carried out in hospitals, health centres or clinics legally authorised in the country concerned to carry out such process and where the investigational medicinal products are intended to be used exclusively in hospitals, health centres or clinics taking part in the same clinical trial in the same country.
- 治験用医薬品として使用に供する医薬品の調製 (そのプロセスが当該国において法的に認可されている病院、保健センター又は診療所内で実施される場合であって、当該治験用医薬品を同一国内で同じ治験に参加している病院、保健センター又は診療所内でのみ使用することが目的であるとき)

2. PHARMACEUTICAL QUALITY SYSTEM

The pharmaceutical quality system which is designed, set-up and verified by the manufacturer should be described in written procedures, taking into account the guidance in Chapter 1 of Part 1 of the PIC/S GMP Guide, as applicable, to investigational medicinal products.

The product specifications and manufacturing instructions may be changed during development, but full control and traceability of the changes should be documented and maintained. Deviations from any predefined specifications and instructions should be registered, investigated and corrective and preventive action measures initiated as appropriate.

The selection, qualification, approval and maintenance of suppliers of starting materials, together with their purchase and acceptance, should be documented as part of the pharmaceutical quality system to ensure the integrity of the supply chain and protect against falsified products. The level of supervision should be proportionate to the risks posed by the individual materials, taking into account their source, manufacturing process, supply chain complexity and the final use to which the material is put in the investigational medicinal product. The supporting evidence for each supplier approval and material

2. 医薬品品質システム

製造業者が設計し、設定し及び検証する医薬品品質システムは、適宜、PIC/SのGMPガイドラインのパート1の第1章中のガイダンスを考慮に入れて、治験用医薬品について手順書中に記述しておくこと。

開発期間を通して製品の規格書及び製造指図書が変更されることがあり得るが、当該変更の管理及びトレーサビリティを完全に文書化し、保管すること。予め規定された規格書及び指図書からの逸脱は、登録し、原因を調査し、適宜、是正措置及び予防措置に着手すること。

approval should be documented and	
maintained.	
2.1. Product specification file	2.1. 製品規格書
1. The product specification file brings	1. 製品規格書には、治験用医薬品のGM
together and contains all of the essential	P及び治験承認に従って治験用医薬品が 製造されていることを保証するため必要
reference documents to ensure that	
investigational medicinal products are	な重要参照文書が全てまとめられて含ま
manufactured according to good	れる。製品規格書は、医薬品品質システームの重要な要素の一つである。
manufacturing practice for investigational medicinal products and the clinical trial	
authorisation. The product specification	
file is one of the essential elements of the	
pharmaceutical quality system.	
2. Applicable sections of the product	2. 治験において使用に供する治験用医薬
specification file should be available at	品の最初のバッチの製造開始時に、製品
the start of manufacturing of the first	規格書の該当セクションが利用可能であ
batch of the investigational medicinal	ること。
product for use in a clinical trial.	3
3. The product specification file should be	3. 製品規格書は、前バージョンへの適切
continually updated as development of	なトレーサビリティを確保しつつ、製品
the product proceeds, ensuring	の開発が進むのに伴って継続的に更新す
appropriate traceability to the previous	ること。少なくとも以下の文書を含め、
versions. It should include, or refer to, at	又は参照すること。
least the following documents:	
i. specifications and analytical methods	i. 出発原料、包装材料、中間製品、バル
for starting materials, packaging	ク 製 品 及 び 最 終 製 品 の 規 格 及 び 分 析 法
materials, intermediate product, bulk	
product and finished product;	
ii. manufacturing methods;	ii. 製造方法
iii.in-process testing and methods;	iii. 工程内試験及び方法
iv.approved label copy;	iv. 承認された表示の写し
v. relevant clinical trial authorisations and	v. 関連する治験承認及びその改訂、治験
amendments thereof, clinical trial	実施計画書並びに無作為化コード(適
protocol and randomisation codes, as	宜)
appropriate;	
vi. relevant technical agreements with	vi. 委託者と受託者との関連技術契約書
contract givers and acceptors, as	(適宜)
appropriate;	
vii. stability plan and reports;	vii. 安定性試験の計画書及び報告書
viii. details of plans and arrangements for	viii.参考品及び保存サンプルについての
reference and retention samples;	計画及び取決めの詳細
ix. storage and transport conditions; and	ix. 貯蔵及び運搬の条件
x. details of the supply chain including	x. 当該治験用医薬品のサプライチェーン
manufacturing, packaging, labelling	の詳細(製造、包装、表示及び試験の施
and testing sites for the investigational	設を含む)(包括的な図表の形式にする ことが望ましい)
medicinal products, preferably in the	ことが重ましい)
format of a comprehensive diagram. 4. This list of documents is neither	4. このリストの文書は網羅的なものでな
exhaustive nor exclusive.	く、また、示していない文書を除外する
CAHAUSTIVE HOL GACIUSIVE.	し、 よた、 かしていない 久音を 味 がりる しものでもない。
5. The contents of the product specification	5. 製品規格書の内容は、その製品及び開
file will vary depending on the product	発の段階によって異なってくる。
The will vary depending on the product	ルタな性にありて共なりにてる。

and the stage of development.

- 6. Where different manufacturing steps are carried out at different locations under the responsibility of different Authorised Persons, it is acceptable to maintain separate files limited to information of relevance to the activities respective locations. The manufacturing site should have access to the necessary documentation of product specification file, including changes, to enable the relevant activities to be performed.
- 異なる複数のオーソライズドパーソン の責任の下で、異なる複数の場所におい て異なる複数の製造ステップが実施され る場合には、各々の場所において当該業 務の関連情報に限定した別個のファイル を維持管理することが許容される。当該 製造施設は、その関連業務を実施するこ とができるように、製品規格書の必要文 書(変更を含む)にアクセスできること。

3. PERSONNEL

1. The guidance in Chapter 2 of Part 1 of the PIC/S GMP Guide should be taken into account, as appropriate, in relation to the manufacture of investigational medicinal products.

1. 治験用医薬品の製造に関して、適宜、 PIC/SのGMPガイドラインのパー ト1の第2章中のガイダンスを考慮に入 れること。

3. 人員

- ΑII personnel involved with manufacture, import, storage or handling of investigational medicinal products should be appropriately trained in the requirements specific to these types of product.
- 2. 治験用医薬品の製造、輸入、貯蔵又は 取扱いに従事する全ての人員は、これら の種類の製品に特有の要求事項につい て、適切に教育訓練を受けていること。
- 3. Even where the number of staff involved in the manufacturing or import investigational medicinal products small, there should be, for each batch, people separate responsible production and quality control.
- 3. 治験用医薬品の製造又は輸入に従事す るスタッフの数が少ない場合であって も、各バッチについて、製造及び品質管 理に別々の責任者がいること。
- 4. The Authorised Person who certifies the finished batch of investigational medicinal products for use in the clinical trial should ensure that there are systems in place that meet the requirements of good manufacturing practice and should broad have knowledge pharmaceutical development, clinical trial processes and supply chain of the batch concerned.
- 治験において使用に供する治験用医薬 品の完成したバッチを認証するオーソラ イズドパーソンは、GMPの要求事項に 合致するシステムが整っていることを保 証すること、また、医薬品開発、治験プ ロセス及び関連バッチのサプライチェー ンについての幅広い知識を有すること。

4. PREMISES AND EQUIPMENT

4 建物及び設備

- 1. The toxicity, potency or sensitising potential may not be fully understood for investigational medicinal products and this reinforces the need to minimise all risks of cross-contamination. The design equipment and premises, inspection/test methods and acceptance limits to be used after cleaning should reflect the nature of these risks and take account of the quality risk management
- 1. 治験用医薬品については、その毒性、 活性又は感作性が十分に解明されていな い可能性があることから、交叉汚染の全 てのリスクを最小化する必要性が増す。 設備及び建物の設計、検査/試験の方法 及び清浄化後に用いられる許容限界は、 それらリスクの特性を反映し、PIC/ SのGMPガイドラインのパート1の第 3章及び第5章中に詳述されている品質 リスクマネジメントの原則を考慮したも

principles detailed in Chapters 3 and 5 of Part 1 of the PIC/S GMP Guide.

- のであること。
- 2. Consideration should be given manufacturing. campaign where appropriate. Account should be taken of the solubility of the product in decisions about the choice of cleaning solvent.
- 2. 適宜、キャンペーン製造を検討するこ と。清浄化溶剤の選定においては、当該 製品の溶解性を考慮に入れること。
- 3. A quality risk management process, which includes а potency and toxicological evaluation, should be used assess and control crosscontamination risks presented by the investigational medicinal products manufactured. Factors that should be taken into account include:
- 3. 品質リスクマネジメントのプロセス(活 性及び毒性の評価を含む)を用いて、製 造する治験用医薬品の交叉汚染リスク を評価し、管理すること。考慮に入れる べき要素には、以下が含まれる。
- i. facility/equipment design and use;
- ii. personnel and material flow;
- iii. microbiological controls;
- iv. physio-chemical characteristics of the active substance;
- ii. 人員及び原材料の動線

i. 施設/設備の設計及び用途

iii. 微生物管理 iv. 原薬の物理化学的特性

- v. process characteristics;
- vi. cleaning processes;
- vii. analytical capabilities relative to the evaluation of the
- v. 工程特性

5. 文書化

- vi. 清浄化プロセス
- relevant limits established from the investigational medicinal products.
- vii. 当該治験用医薬品の評価から定めた 関連物質の限度値に応じた分析能力。
- 4. Premises and equipment are expected to be qualified in accordance with Annex 15 to the PIC/S GMP Guide.
- 4. 建物及び設備は、PIC/SのGMP ガイドラインのアネックス 15 に従って 適格性評価を行うことが求められる。

1. 文書は、PIC/SのGMPガイドラ

5. DOCUMENTATION

- 1. Documentation should be generated and controlled in line with the principles detailed in the PIC/S GMP Guide, Part I, Chapter 4. The retention period for instructions and records required to demonstrate compliance with manufacturing practice should be defined according to the type of document while complying with any relevant national laws. The documentation shall consistent with the Product Specification File. Documents which are part of the Product Specification File shall retained for the period of at least 5 years, unless otherwise specified in relevant national laws.
- イン、パートIの第4章に詳述されてい る原則に従って、作成し、管理すること。 GMPへの適合性を実証するため要求さ れる指図書及び記録書の保存期間は、国 ごとの関連法を遵守した上で、文書の種 類に応じて定めること。文書は、製品規 格書と整合したものであること。製品規

格書の一部である文書は、国ごとの関連

法に別段の定めがない限り、少なくとも

- 5年間保存するものとする。
- 2. The sponsor may have specific responsibilities for document retention of the clinical trial master file according to relevant national laws but unless otherwise specified in national laws, should retain such documentation for at
- 2. 治験依頼者は、国ごとの関連法に従っ て、治験マスターファイルの文書保存に 特定の責任を有することがあり得るが、 国ごとの法律に別段の定めがない限り、 当該治験の終了後少なくとも 25 年間、当 該文書を保存すること。治験依頼者と製

least 25 years after the end of the trial. If the sponsor and the manufacturer are not the same entity, the sponsor has to make appropriate arrangements with manufacturer to fulfil the sponsor's requirement to retain the clinical trial master file. Arrangement for retention of documents and the tvpe documents to be retained should be defined in an agreement between the sponsor and manufacturer.

造業者が同一主体でなければ、治験依頼 者は、製造業者と適切な取を保存するはないを保するの要求事項を満たさなけれる 説治験依頼者の要求事項を満たさなける がならない。そうした存種類ないの取決める での取決を関係をであるではない、 はなの取決を関係をであるではない。 での取決を関係をであるではない。 治験依頼者との間の取決め中に に定めておくこと。

5.1 Specification and instructions

1. Specifications for starting materials, immediate packaging materials, intermediate products, bulk products and finished products, manufacturing formulae and processing and packing instructions should be as comprehensive as possible given the current state of knowledge. They should be re-assessed during development and updated as necessary. Each new version should take into account the latest data, current technology used, regulatory and pharmacopoeial developments and should allow traceability to the previous Any document. changes should be carried out according to a written procedure which should address any implications for product quality such as stability and bioequivalence. approval process for instructions and changes thereof shall include responsible personnel at the manufacturing site.

 Rationales for changes should be recorded and the consequences of a change on product quality and on any on-going clinical trials should be investigated and fully documented.

5.1 規格書及び指図書

1. 出発原料、直接の包装材料、中間製品、 バルク製品及び最終製品の規格書、製造 処方、加工及び包装の指図書には、でき る限り包括的に、現状の知識を盛り込む こと。それらの文書は、開発期間を通し て再評価し、必要に応じて更新すること。 新しいバージョンはそれぞれ、最新のデ ータ、用いられる現行技術、規制及び薬 局方の進展を考慮に入れること、また、 旧文書に遡ることができるようにするこ と。いかなる変更も手順書に従って行う こととし、その手順書は安定性及び生物 学的同等性等、製品品質への影響に対処 するものであること。指図書及びその変 更の承認プロセスには、当該製造施設の 責任者が関与すること。

2. 変更の合理的根拠を記録すること、また、製品品質に関する変更及び進行中の治験に関する変更については、その結果を調査確認し、完全に文書化すること。

5.2 Order

The manufacturer should retain the order for the investigational medicinal product as part of the batch documentation. The order should request the processing and/or packaging of a certain number of units and/or their distribution and be given by or behalf οf the sponsor to the manufacturer. The order should be in writing, though it may be transmitted by electronic means, and be precise enough to avoid any ambiguity. It should be formally authorised the by sponsor

5.2 発注書

representative and refer to the product specification file and the relevant clinical trial protocol as appropriate. ること。

5.3 Manufacturing formulae and processing instructions

5.3 製造処方及び工程指図書

- 1. For every manufacturing operation or supply there should be clear adequate written instructions and written records which are prepared using the specific clinical study information detailed in the product specification file. Records are particularly important for the preparation of the final version of the documents to be used in routine manufacture once the marketing authorisation is granted.
- 1. 製造作業ごと又は供給ごとに、製品規格書に詳述されている具体的な臨床試験情報を用いて、明確かつ適切な指図書及び記録書が作成されていること。記録書は、販売承認された後の実製造において用いられることとなる最終バージョンの文書の作成に特に重要である。
- 2. The relevant information in the product specification file should be used to draft the detailed written instructions on processing, packaging, quality control testing, and storage, including storage conditions.
- 2. 製品規格書中の関連情報を用いて、加工、包装、品質管理試験、貯蔵(保存条件を含む)に関する詳細な指図書を起案すること。

5.4 Packaging instructions

5.4 包装指図書

- 1. Investigational medicinal products are normally packed in an individual way for each subject included in the clinical trial. The number of units to be packaged should be specified prior to the start of the packaging operations, including units necessary for carrying out quality control and for any retention samples to be kept. Sufficient reconciliations should take place to ensure that the correct quantity of each product required has been accounted for at each stage of processing.
- Procedures should describe the specification, generation, testing, security, distribution, handling and retention of any randomisation code used for packaging investigational medicinal code-break products as well as mechanism. Appropriate records should be maintained.
- 2. 治験用医薬品を包装する際に用いられる無作為化コードの仕様、付与、試験、保安、配布、取扱い及び保存、並びにコード解除の仕組みについて、手順書に記述すること。適切な記録書を保管すること。

5.5 Batch records

5.5 パッチ記録書

- Batch records should be kept in sufficient detail for the sequence of operations to be accurately determined. These records should contain any relevant remarks which justify procedures used and any changes made, enhance knowledge of the product, develop the manufacturing
- 1. バッチ記録書は、一連の作業が正確に 実施されたことを十分詳細に記録すること。それらの記録書は、用いられた手順 及び行われた変更の妥当性を示し、当該 製品についての知識を深め、製造作業を 発展させ、予め定められた要求事項から の逸脱を文書化する関連の所見を含むこ

operations and document deviations from predefined requirements.

2. Batch manufacturing records should be retained by the manufacturer for at least 5 years after the completion or formal discontinuation of the last clinical trial in which the batch was used, or in accordance with the requirements of

ہ ع

2. バッチ製造の記録書は、そのバッチが最後に使用された治験の完了又は正式な中止の後、少なくとも5年間、又は国ごとの法律の要件に従って、製造業者が保存すること。

national laws. 6. PRODUCTION

6.1 Packaging materials

Specifications and quality control checks should include measures to guard against unintentional unblinding due to changes in appearance between different batches of packaging materials.

6. 製造

6.1 包装材料

規格書及び品質管理チェックは、包装材料の異なるバッチ間の外観上の変化により意図せず非盲検化が生じないようにする措置を含むこと。

6.2 Manufacturing operations

1. During development critical parameters should be identified and in-process controls primarily used to control the Provisional process. production parameters and in-process controls may be deduced from prior experience, including that gained from earlier development work. Careful consideration by key personnel is called for in order to formulate the necessary instructions and adapt them continually to experience gained production. in Parameters identified and controlled should be justifiable based on knowledge available at the time.

6.2 製造作業

- 2. The manufacturing process is not required to be validated to the extent necessary for routine production but shall be validated in its entirety, as far as is appropriate, taking into account the stage of product development. The validation should be documented in accordance with the requirements detailed in Annex 15 of the PIC/S GMP Guide. The manufacturer shall identify the process steps that safeguard the safety of the subject and the reliability and robustness of the clinical trial data generated in the clinical study.
- 3. To avoid cross-contamination, written cleaning procedures and analytical methods to verify the cleaning process should be available.
- 3. 交叉汚染を避けるために、清浄化の手順書及び当該清浄化プロセスを検証する分析法が利用可能であること。
- 4. For sterile products, the validation of controls and processes related to
- 4. 無菌製品については、無菌性の保証に関連する管理及び工程のバリデーション

assurance of sterility should be of the standards as for authorized medicinal products and take account of the principles for the manufacture of sterile medicinal products as detailed in Annex 1 to the PIC/S GMP Guide. Likewise, when required, virus inactivation/removal and removal of other impurities of biological origin should be demonstrated, to assure the safety of biotechnologically derived and biological products by following the scientific principles and techniques defined in the available guidance in this area.

- 5. Validation of aseptic processes presents special problems where the batch size is small; in these cases, the number of units filled may be the maximum number filled production. If practicable, otherwise consistent with simulating the process, a larger number of units should be filled with media to provide greater confidence in the results obtained. Filling and sealing is often a manual or semi-automated operation presenting great challenges to sterility, so enhanced attention should be given to operator training and validating the technique of individual operators.

6.3 Modification of comparator products

1. If a product is modified, data should be available (e.g. stability, comparative dissolution or bioavailability) to demonstrate that these changes do not significantly alter the original quality characteristics of the product.

2. The expiry date stated for the comparator product in its original packaging might not be applicable to the product where it has been repackaged in a different container that may not offer equivalent protection, or be compatible with the product. A suitable retest date, taking into account the nature of the product, the characteristics of the container and the storage conditions to which the product may be subjected, should be determined by or on behalf of the sponsor. Such a date should be justified and must not be later than the expiry date of the original package. There should be compatibility of expiry dating and clinical

6.3 比較対照製品の改変

- 製品を改変するに際しては、それらの変更が当該製品の元の品質特性を大幅に変化させないことを実証するデータ(例:安定性、比較溶出性又はバイオアベイラビリティ)が利用可能であること。

trial duration.

- 3. A reference sample of comparator product, which has been repackaged or over encapsulated for blinding purposes, should be taken at a point representative of the additional processing and retained, as the additional processing step could have an impact on stability or be needed for identification purposes in the event of a quality defect investigation, which would not be covered by the commercial retained sample.
- 3. 比較対照製品の参考品(盲検化する目的で再包装又は重複封入されて採取しの)を、その追加加工の段階で採取し、保存すること。その追加加工のステは品が安定性にインパクトを与え、又はの原因調査の際に識別する目的で保でとなり得るためであり、市販品を保存したサンプルではカバーされない。

6.4 Blinding operations

1. Where products are blinded, systems should be in place to ensure that the blind is achieved and maintained while allowing for identification of "blinded" products, when necessary, including batch numbers of the products before the blinding operation. Rapid identification of product should also be possible in an emergency. Where the manufacturer has been delegated the responsibility for generation of randomisation codes, the manufacturer should enable unblinding information is available to the appropriate responsible investigator site personnel before investigational medicinal products are supplied.

6.4 盲検化作業

- 1. 製品を は、、うには、、うには、、うには、、うには、、うには、、うには、ないできる。 は、よ前がでは、できるで、では、できて、では、できて、できて、できて、できないででは、できないでは、ないのではないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないでは、な
- 2. Where products are blinded, the expiry date assigned to all products should be stated at the expiry of the shortest dated product so that the blinding is maintained.
- 2. 製品を盲検化する場合には、最も短い日付の製品の有効期限を全ての製品に割り当てる使用期限とし、その盲検化が保たれるようにすること。

6.5 Packaging

- 1. During packaging of investigational medicinal products, it may be necessary to handle different products on the same packaging line at the same time. The risk of product unintentional mixing (mix-ups) must be minimised by using appropriate procedures and/or specialised equipment as appropriate and relevant staff training. Documentation must be sufficient to demonstrate that appropriate segregation has been maintained during any packaging operations.
- 6.5 包装
- 2. Packaging and labelling of investigational medicinal products are likely to be more complex and more liable to errors which are also harder to detect than for authorised medicinal products,
- 2. 治験用医薬品の包装及び表示は、認可されている医薬品の場合より更に複雑であり、検出が困難でもあるエラーが生じやすい(類似した外観の盲検化された製品が使用されるときは特に)。したがっ

particularly when blinded products with similar appearance are used. Precautions against mislabelling such reconciliation, line clearance, in-process control checks by appropriately trained staff should accordingly be intensified.

- て、数量の照合、ラインクリアランス、 適切に教育訓練を受けたスタッフによる 工程内管理のチェック等、誤表示に対す る予防を強化すること。
- 3. The packaging must ensure that the investigational medicinal product remains in good condition during transport and storage at intermediate destinations. Any opening or tampering of the outer packaging during transport should be readily discernible.
- 3. 包装は、運搬中及び中間目的地での貯 蔵中を通して、治験用医薬品が良好な条 件にあることを保証しなければならな い。運搬中を通して外包装の開封又は改 ざんを容易に見つけられること。
- Re-packaging operations performed by authorised personnel at a hospital, health centre or clinic that meet the requirements of relevant national laws or requirements (i.e. in healthcare establishments that are not otherwise subject to good manufacturing practices).
- 4. 再包装の作業は、国ごとの関連する法 律又は要求事項の要件に合致する病院、 医療センター又は診療所において権限を 有する職員が(すなわち、GMPの適用 対象でない医療提供施設内で)実施し得 る。

6.6 Labelling

6.6 表示

- 1. The labelling of investigational medicinal products shall comply requirements of relevant national laws or requirements, and where no requirements exist, it should address at least the following elements, unless their absence can be justified, e.g. use of a centralised electronic randomisation system:
- 1.治験用医薬品の表示は、国ごとの関連 するものとし、そうした要件が存在しな い場合には、少なくとも以下の事項に対 処すること。ただし、それら事項を表示 しない妥当性を示すことができる場合を 除く(例:一元管理された電子的無作為 化システムの使用)。

(訳注:日本では、医薬品の臨床試験の実施の基準

に関する省令(平成9年厚生省令第28号)第16 条及び第26条の2の規定よる記載事項が定められ ている。) i. 治験依頼者、開発業務受託機関又は治 i. name, address and telephone number of the sponsor, contract research

- organisation or investigator (the main contact for information on the product, clinical trial and emergency unblinding);
- 験責任医師の氏名又は名称、住所及び電 話番号(当該製品、治験及び緊急時の非 盲検化に関する情報のための主な連絡 先)
- name/identifier and strength /potency, and in the case of blinded trials, all product labelling should indicate "placebo/comparator or [name /identifier] + [strength/potency]"
- ii. 名称/識別子及び含量/カ価、並びに 盲検化治験の場合においては全ての製 品表示に「プラセボ/比較対照又は「名 称/識別子]+[含量/カ価]」を示す
- iii. pharmaceutical dosage form, route of administration, and quantity of dosage
- iii. 剤形、投与経路及び投与単位の数量
- iv. the batch and/or code number to identify the contents and packaging operation;
- iv.内容物及び包装作業を特定するため のバッチ番号及び/又はコード番号
- v.a trial reference code allowing | v. (他で示されていなければ)当該治験、

identification of the trial, site, investigator and sponsor if not given elsewhere;

- vi. the trial subject identification number/treatment number and where relevant, the visit number;
- vii. the name of the investigator (if not included in (i) or (v));
- viii. directions for use (reference may be made to a leaflet or other explanatory document intended for the trial subject or person administering the product);
- ix. "For clinical trial use only" or similar wording;
- x. the storage conditions;
 - xi. period of use (use-by date, expiry date or re-test date as applicable), in month/year format and in a manner that avoids any ambiguity; and
 - xii. "keep out of reach of children" except when the product is for use in trials where the product is not taken home by subjects.
- 2. The information which shall appear on the labelling should comply with any relevant national laws or requirements. The labelling operation should be performed at an authorised manufacturing site in accordance with relevant national laws or requirements.
- 3. If it becomes necessary to change the expiry date, an additional label should be affixed to the investigational medicinal product. This additional label should state the new expiry date and repeat the batch number and clinical trial reference number. It may be superimposed on the old expiry date, but for quality control reasons, not on the original batch number.
- 4. The re-labelling operation should be performed by appropriately trained staff in accordance with good manufacturing practice principles and specific standard operating procedures and should be checked by a second person. This additional labelling should be properly documented in the batch records. To avoid mistakes the additional labelling activity should be carried out in an area which is partitioned or separated from other activities. A line clearance at the

- 実施施設、治験責任医師及び治験依頼者を特定できるようにする治験参照コード
- vi. 被験者の識別番号/治療番号、及び該 当する場合には来院番号
- vii. ((i)又は(v)に含まれていなければ) 治験責任医師の氏名
- viii. 使用方法 (被験者又はその製品を投 与する人向けのリーフレット又は他の 説明文書を参照し得る)
- ix. 「治験専用」又はそれに類する字句
- x. 保存条件
- xi.使用の期間(消費期限、使用期限又は適宜、リテスト日)を月/年の様式で、且つ曖昧さを避ける仕方で表示
- xii. 被験者がその製品を家に持ち帰らない治験において使用に供する製品である場合を除き、「子供の手の届かない所に保管すること」。
- 2. 表示上に示される情報は、国ごとの関連する法律又は要求事項を遵守しなければならない。表示作業は、国ごとの関連する法律又は要求事項に従って、認可された製造施設で実施すること。
- 3. 使用期限を変更する必要が生じたときには、当該治験用医薬品に追加のラボルにを貼付すること。この追加ラベルに新い使用期限を記載し、バッチ番号及び計験参照番号を再度記載すること。旧使用期限の上に重ねて表示し得るが、品質管理上の理由から、元のバッチ番号の上に重ねてはならない。

start and end of activity should be carried out and label reconciliation performed. Any discrepancies observed during reconciliation should be investigated and accounted for before release.

- 5. The re-labelling operation may be performed by authorised personnel at a hospital, health centre or clinic that meet the requirements of relevant national laws or requirements (i.e. in healthcare establishments that are not subject to good manufacturing practices).
- 5. 再表示の作業は、国ごとの関連する法律又は要求事項の要件に合致する病院、 医療センター又は診療所において権限を 有する職員が(すなわち、GMPの適用 対象でない医療提供施設内で)実施し得 る。

7. QUALITY CONTROL

The manufacturer should establish and maintain a quality control system placed under the authority of a person who has the requisite qualifications and is independent of production.

1. 製造業者は、必要な資格を有して製造から独立している者の権限の下に置かれた品質管理システムを確立し、維持すること。

7. 品質管理

- 2. As processes may not be standardised or fully validated, testing takes on more importance in ensuring that each batch meets the approved specification at the time of testing.
- 2. 工程が標準化されていない又は完全に バリデートされていないことがあり得る ため、試験は、各バッチが試験のときに 承認されている規格に合致することを保 証する上でより重要になる。
- 3. Quality control of the investigational medicinal product, including that of the comparator product, should be performed in accordance with the information submitted in the application for the clinical trial, as authorised by the relevant country.
- 3. 治験用医薬品の品質管理(比較対象製品の品質管理を含む)は、当該治験の申請において提出された情報に従って、当該国が認可したとおりに実施すること。
- 4. Verification of the effectiveness of blinding should be performed and recorded.
- 4. 盲検化の有効性の検証を実施し、記録すること。
- 5. Retention periods for samples of investigational medicinal products should comply with the relevant national laws or other requirements.
- 5. 治験用医薬品のサンプルの保存期間は、 国ごとの関連する法律又はその他の要求 事項を遵守すること。
- 6. Samples are retained to fulfil two purposes: firstly, to provide a sample for future analytical testing, and secondly, to provide a specimen of the finished investigational medicinal product which may be used in the investigation of a product quality defect.
- 6. サンプルは、次の2つの目的を満たすために保存する:第1に、将来の分析試験用のサンプルを供すること、第2に、製品の品質欠陥の原因調査において使用され得る治験用医薬品の最終製品のサンプルを供すること。
- 7. Samples may therefore fall into two categories:
- 7. サンプルは、ゆえに 2 つのカテゴリー に分けられる。
- Reference sample: a sample of a batch of starting material, packaging material or finished product which is stored for the purpose of being analysed should the need arise. Where stability permits, reference
- <u>参考品</u>:出発原料、包装材料又は最終製品のバッチのサンプルで、分析を行う必要が生じたときに用いる目的で貯蔵されるもの。安定性が許容される場合には、重要な中間製品段階(例:分析試験及び適否判定を要するもの)又

samples from critical intermediate stages, e.g. those requiring analytical testing and release, or intermediates which are transported outside of the manufacturer's control, should be kept

は中間製品のうち製造業者の管理外へ 運搬されるものから参考品を保管する こと。

- Retention sample: a sample of a fully packaged unit from a batch of finished product. It is stored for identification purposes. For example, presentation, packaging, labelling, package leaflet, batch number, expiry date should the need arise during the shelf life of the batch concerned.
- **保存サンプル**:完全に包装された製品 ユニットのサンプルで、最終製品のバッチから得られたもの。同一性確認の 目的で貯蔵される。例えば、製品の外 形、包装、表示、包装リーフレット、 バッチ番号、使用期限について、当該 関連バッチの有効期間を通して、その 必要が生じる。
- 8. There may be exceptional circumstances where this requirement can be met without retention of duplicate samples, e.g. where small amounts of a batch are packaged for different markets or in the production of very expensive medicinal products.
- 8. 重複したサンプルを保存することなく、この要求事項に合致し得る例外的状況がある(例:1 バッチの少量を異なる複数の市場向けに包装する場合、又は非常に高価な医薬品を製造する場合)。
- 9. For retention samples it is acceptable to store information related to the final packaging as written, photographic or electronic records, if such records provide sufficient information, e.g. examples of packaging, labelling and any accompanying documentation to permit investigations associated with the use of the product. In case of electronic records, the system should comply with the requirements of Annex 11 of the PIC/S GMP Guide.
- 10. Where reference samples and retention samples are presented identically, i.e. as fully packaged units, the samples may be regarded as interchangeable.
- 10. 参考品と保存サンプルが全く同じ外形 (すなわち完全な包装単位)である場合 には、当該サンプルは互換可能と見なし 得る。
- 11. Samples are not expected of an investigational medicinal product which is an unblinded comparator in its original and packaging sourced from authorised supply chain in the country in which the clinical trial is intended to occur or of a product which holds a marketing authorisation granted by the national competent authority of the country in which the clinical trial occurs. (Note: In the EU, it might be the European Commission that has granted the marketing authorisation.)
- 11. 当該治験が行われようとしている国においる記で認可されているサプラの非盲はいるがれていままのは、では、と対照製品たる治験用医薬品のとは、ないの当局には、では、ではないが、では、ではないのサンプルは求められていない。
- 12. The storage location of samples should be defined in a technical agreement
- 12. サンプルの保管場所を治験依頼者と製造業者との間の技術契約書に定め、当局

between the sponsor and the manufacturer(s) and should allow timely access by the competent authorities.

が適時アクセスできるようにすること。

- 13. Reference samples of finished product should be stored under defined storage conditions in the country in which the manufacturer is located or in another country where appropriate arrangements have been made between (or on behalf of) the two countries to ensure that the manufacturer of the investigational medicinal product applies standards of good manufacturing practice at least equivalent to those laid down by the In exceptional PIC/S GMP Guide. circumstances, the reference samples of the finished product may be stored by the manufacturer in another country, in which case this should be justified and documented in a technical agreement between the sponsor, the manufacturer and the storage site.
- 14. The reference sample should be of sufficient size to perform, on at least two occasions, all critical quality attribute tests as defined in the investigational medicinal product dossier authorised by the relevant country. Any exception to this should be justified to, and agreed with, the national competent authority.
- 14.参考品は、当該国によって認可を受けた当該治験用医薬品の承認書に規定されている全ての重要品質特性の試験を少なくとも2回実施するのに十分な数量であること。これについて例外があれば、当該国の当局に妥当性を示して、了承されること。

8. RELEASE OF BATCHES

8. バッチの出荷可否判定

- 1. Release of investigational medicinal products should not occur until after the Authorised Person has certified that the relevant requirements have been met. The Authorised Person should take into account the elements listed below, as appropriate.
- 1. 関連する要求事項に合致していることをオーソライズドパーソンが認証するまで、治験用医薬品の出荷を行ってはならない。オーソライズドパーソンは適宜、以下に掲げる要素を考慮に入れること。
- 2. The scope of the certification can be limited to assuring that the products are in accordance with the authorisation of the clinical trial and any subsequent processing carried out by the manufacturer for the purpose of blinding, trialspecific packaging and labelling.
- 2. その認証の範囲は、当該製品が治験承認に従っていることを確実にするもの、及び当該製造業者が盲検化、治験固有の包装及び表示の目的で実施する後処理加工に限定し得る。
- 3. The information in the product specification file should form the basis for assessment of the suitability for certification and release of a particular batch by the Authorised Person and should therefore be accessible to him or her.
- 3. 製品規格書中の情報は、オーソライズドパーソンによる特定のバッチの認証及び出荷可否判定に当たって適切性評価の基礎となるものとすること、したがって、オーソライズドパーソンがアクセス可能にしておくこと。

- 4. Assessment by the Authorised Person of each batch for certification prior to release should take account of the principles detailed in Annex 16 of the PIC/S GMP Guide and may include as appropriate:
 - i. batch records, including control reports, in-process test reports and release reports demonstrating compliance with the product specification file, the order, protocol and randomisation code. These records should include all deviations or planned changes, and any consequent additional checks and tests, and should be completed and endorsed by the staff authorised to do
- 4. 出荷可否判定前の認証に当たって、オーソライズドパーソンが各バッチに行う評価は、PIC/SのGMPガイドラインのアネックス 16 に詳述されている原則を考慮に入れること、また、適宜以下を含め得る。
 - i.バッチの記録書(管理報告書、工程内試験の報告書、並びに製品規格書、発注書、実施計画書及び無作為化コードへの適合を実証する出荷可否報告書を含む)。これらの記録書には全ての逸脱又は計画的な変更、及び当該逸脱/変更後の追加的な確認及び試験を含めること、また、品質システムに基づいてその権限されるスタッフの了承を受けて完成させること。

- ii. production conditions;
- iii. cleaning records;
- iv. the qualification status of facilities, validation status of processes and methods;

so according to the quality system;

- v. examination of finished packs;
- vi. the results of any analyses or tests performed after importation, where relevant;
- vii. stability plan and reports;
- viii. the source and verification of conditions of storage and shipment;
- ix. audit reports concerning the quality system of the manufacturer;
- x. documents certifying that the manufacturer is authorised to manufacture investigational medicinal product for export (as applicable under national law); by the appropriate authorities in the relevant country;
- xi. where relevant, regulatory requirements for marketing authorisation, good manufacturing practice standards applicable and any official verification of compliance with good manufacturing practice;
- xii. verification of the supply chain including manufacturing, packaging, labelling and testing sites for the investigational medicinal products; and
- xiii. all factors of which the Authorised Person is aware that are relevant to the quality of the batch.
- 5. The relevance of the above elements is affected by the country of origin of the

- ii. 製造条件
- iii. 清浄化の記録書
- iv. 施設の適格性評価状況、工程及び方法のバリデーション状況
- v. 最終包装品の検査
- vi. 輸入後に実施された分析又は試験の 結果(該当する場合)
- vii. 安定性確認の計画書及び報告書
- viii. 保存条件及び搬送条件の典拠及び検 証
- ix. 当該製造業者の品質システムに関す る監査報告書
- x. 当該製造業者が(国ごとの法律の下で適切に)輸出のための治験用医薬品を製造することが認可されている旨を証する文書(関係国の適切な当局によるもの)
- xi. (該当する場合) 販売承認のための規制上の要求事項、適用されるGMP基準、及びGMPに適合する旨の公的な検証
- xii. サプライチェーン (当該治験用医薬品の製造、包装、表示及び試験の施設を含む)の検証
- xiii. そのオーソライズドパーソンが当該 バッチの品質に関連するものであると 認識している全ての事項。
- 5. 当該製品の原産国、その製造業者、当該製品の現状(すなわち関係当局による

product, the manufacturer, the status of the product, i.e. with or without a marketing authorisation granted by the relevant competent authority, and the phase of development of the product. 販売承認の有無)及び当該製品の開発フェーズによって、上記の事項の適切性は 影響を受ける。

- 6. Where investigational medicinal products are produced and packaged at different sites under the supervision of different Authorised Persons, sharing of responsibilities amongst the Authorised Persons in relation to compliance of a batch must be defined in a document formally agreed by all parties.
- 6. 治験用医薬品が異なる複数の施設において異なる複数のオーソライズドパーソンの監督の下で製造され、包装される場合には、ひとつのバッチの適切性に関わる複数のオーソライズドパーソンの間での責務の共有について、全ての関係が正式に合意した文書中に規定されていなければならない。
- 7. Where required to support certification, the Authorised Person has to ensure that the investigational medicinal product has been stored and transported under conditions that maintain product quality and supply chain security. Relevant situations may include short expiry date products released prior Authorised Person certification, or where of investigational medicinal products to an authorised manufacturer for re-labelling and repackaging remains a possibility.
- 8. Where the manufacturer is delegated by the sponsor to perform the regulatory release in addition to certification by the Authorised Person, the arrangements should be defined in an agreement between the sponsor and the manufacturer. Relevant clinical trial authorisation and amendment information should be available for reference in the product specification file and the manufacturer should ensure necessary clinical trial authorisations are in place and prior to shipping product for use in the trial.
- 9. After certification by the Authorised Person, the investigational medicinal product should be stored and transported under conditions that maintain product quality and supply chain security.
- 9. オーソライズドパーソンによる認証の 後、製品品質及びサプライチェーンのセ キュリティを保持する条件の下で、治験 用医薬品を貯蔵し、運搬すること。
- 10. The Authorised Person is not required to certify re-packaging (section 6.5) or re-labelling (section 6.6) performed by authorised personnel at a hospital, health centre or clinic that meet the requirements of relevant national laws or requirements.
- 10. 国ごとの関連する法律又は要求事項の要件に合致する病院、医療センター、又は診療所において権限を有する職員によって実施される再包装(6.5 項)又は再表示(6.6 項)を、オーソライズドパーソンが認証することは要求されない。

9. OUTSOURCED OPERATIONS

Activities which are outsourced should be defined, agreed and controlled by written contracts between the contract giver and the party to whom the operations are with outsourced in accordance the principles detailed in Part I, Chapter 7 of the PIC/S GMP Guide.

外部委託作業

外部委託する業務は、PIC/SのGMP ガイドラインのパートI第7章に詳述され ている原則に従って、当該委託者と当該作 業を外部委託される関係者との間の文書に よる契約によって定め、合意し、管理する こと。

10. COMPLAINTS

- 1. There should be written procedures describing the actions to be taken upon of а complaint manufacturing, storage or importation ΑII complaints should documented and assessed to establish if they represent a potential quality defect or other issue. The procedures should ensure that the sponsor is able to assess the complaints to determine if they justify the reporting of a serious breach to the relevant competent authority.
- 苦情 10.
 - 製造、貯蔵又は輸入の各施設において、 苦情を受けた際の措置を記述している手 順書があること。全ての苦情を文書化及 び評価して、それらが潜在的な品質欠陥 その他の問題を表すかどうか明らかにす ること。その手順書は、治験依頼者が苦 情を評価することができ、重大な違反の 報告を関係当局に対して行うことが妥当 かどうか決定する旨を確保すること。
- 2. The investigation of quality defect should be performed in accordance with the principles detailed in Part I, Chapter 8 of
- the PIC/S GMP Guide. 3. The conclusions of the investigation
- should be discussed between manufacturer and the sponsor, different, in a timely manner. This should involve the Authorised Person and those responsible for the relevant clinical trial in order to asses any potential impact on the trial, product development and on subjects.
- 2. 品質欠陥の原因調査は、PIC/Sの GMPガイドラインのパートI第8章に 詳述されている原則に従って実施するこ
- 3. 製造業者と治験依頼者が別であれば、 両者間で遅滞なく、当該原因調査の結論 を協議すること。それには、治験、製品 開発及び被験者への潜在的なインパクト を評価するために、オーソライズドパー ソン及び関連する治験の責任者が関与す ること。

11. RECALLS AND RETURNS

11.1. Recalls

- 1. Procedures for retrieving investigational medicinal products and documenting such retrievals should be in line with relevant national laws and guidelines, and be agreed by the sponsor in cooperation with the manufacturer, where different. The manufacturer, investigator and the sponsor's representative need to understand their obligations under the retrieval procedure. The procedures for retrieval of investigational medicinal products should be in accordance with the principles detailed in Chapter 8 of the PIC/S GMP Guide.
- 11. 回収及び返品
- 11.1. 回収
- 1. 治験用医薬品を回収し、その回収を文 書化するための手順は、国ごとの関連す る法律及びガイドラインに従うこと、ま た、治験依頼者が製造業者(治験依頼者 と異なる場合)と協力して合意すること。 製造業者、治験責任医師及び治験依頼者 の業務代行者は、当該回収手順に基づく 責務を理解する必要がある。治験用医薬 品の回収に関する手順は、PIC/Sの GMPガイドラインの第8章中に詳述さ れている原則に従うこと。
- 2. To facilitate recall, a detailed inventory of the shipments made bу the
- 2. 回収を円滑にするため、製造業者によ って作成された詳細な搬送目録を保管す

manufacturer should be maintained.	ること。
11.2. Returns	11.2. 返品
Returned investigational medicinal products should be clearly identified and stored in an appropriately controlled, dedicated area. Inventory records of returned products should be kept. 11.3. Destruction 1. The manufacturer or sponsor's representative should destroy	返品された治験用医薬品は、明確に識別して、適切に管理された専用の区域内に保管すること。返品された製品の在庫記録書を保管すること。 11.3. 廃棄 1. 製造業者又は治験依頼者の業務代行者は、治験依頼者が事前に書面で許可した
investigational medicinal products only with prior written authorisation by the sponsor. The arrangements for destruction of investigational medicinal products have to be described in the protocol. Any arrangement between sponsor and manufacturer in this regard should be defined in their technical agreement.	場合に限り、治験用医薬品を廃棄すること。治験用医薬品の廃棄に関する取決めが、その治験実施計画書に記載されていなければならない。このことに関する治験依頼者と製造業者の間での取決めは、両者の技術契約書中に定めておくこと。
2. Destruction of unused investigational medicinal products should be carried out only after reconciliation of delivered, used and recovered products and after investigation and satisfactory explanation of any discrepancies upon which the reconciliation has been accepted.	2. 配送され、使用され及び回収された製品の数量の照合を行い、不整合があれば原因調査を行って満足のいく説明がなされ、当該数量の照合が了承された後に限り、未使用の治験用医薬品の廃棄を実施すること。
3. Records of destruction operations should be retained, including a dated certificate of destruction or a receipt for destruction to the sponsor. These documents should clearly identify or allow traceability to the batches and/or patient numbers involved and the actual quantities destroyed. GLOSSARY TO ANNEX 13	3. 廃棄の日付入り証明書又は廃棄に関する治験依頼者への受領書を含めて、廃棄作業の記録書を保管すること。それらの文書は、関連するバッチ及び/又は患者番号並びに廃棄された実数量を明確に特定する又は追跡できるようにすること。
Blinding A procedure in which one or more parties to the trial are kept unaware of the treatment assignment(s). Single-blinding usually refers to the subject(s) being unaware, and double-blinding usually refers to the subject(s), investigator(s), monitor, and, in some cases, data analyst(s) being unaware of the treatment assignment(s). In relation to an investigational medicinal product, blinding shall mean the deliberate disguising of the identity of the product in accordance with the instructions of the sponsor. Unblinding shall mean the disclosure of the identity of blinded products.	盲検(化) その治験の関係者の1名に治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治療・治

products.

Manufacturing a series of batches of the same product in sequence in a given period of time followed by an appropriate (validated) cleaning procedure.

同一製品の一連のバッチを所定の期間連続 して製造し、続いて適切な(バリデートさ れた)清浄化の手順がなされることを指す。

Clinical trial

Any investigation in human subjects intended to discover or verify the clinical, pharmacological and/or other pharmacodynamic effects of an investigational product(s) and/or to identify any adverse reactions to an investigational product(s), and/or to study absorption, distribution, metabolism, and excretion of one or more investigational medicinal product(s) with the object of ascertaining its/their safety and/or efficacy.

治験

ある治験用製品についてその臨床的、薬理学的及び/又はそれ以外の薬力意図し若しなは検証することをる何らなが/又はある治験用製品に対するしらがグスはある治験用とを意図しらがびとなるは1種類以上の治験用医薬品のでそとをでは1種類となびが、全性のででとなりである。代謝及び排泄を調べることを意図した、ヒト被験者における試験を指す。

Comparator product

An investigational medicinal product used as a reference, including as a placebo, in a clinical trial.

比較対照製品

治験用医薬品のうち、治験において比較対 照として使用されるもの(プラセボとして 使用されるものを含む)。

Expiry date

The date placed on the container/labels of an investigational medicinal products designating the time during which the investigational medicinal products is expected to remain within established shelf life specifications if stored under defined conditions, and after which it should not be used.

使用期限

治験用医薬品の容器/ラベル上に掲げられる日付で、所定の条件下で貯蔵されれば確立された有効期間規格の範囲内であり続けることが見込まれ、また、それ以降は使用すべきではない旨を示すもの。

Investigational medicinal product

治験用医薬品 * 訳注

(*訳注:日本では、治験において使用される薬物 (被験薬及び対照薬) は医薬品医療機器法上の医 薬品でないが、PIC/SのGMPガイドライン ではいずれも医薬品の一種とされていることから 「治験用医薬品」と訳出した。)

A pharmaceutical form of an active substance or placebo being tested or used as a reference in a clinical trial, including a product with a marketing authorisation when used or assembled (formulated or packaged) in a way different from the authorised form, or when used for an unauthorised indication, or when used to gain further information about the authorised form.

治験において試験され又は比較対照に使用 ではプラセボの製剤を は、販売承認された製品が、当該承認を受けている製剤と異なる剤形で使用されるには がの場合されるに使用されるのでででででは で使用される場合、又は当該承認を で使用される場合、又は当該を でででででででする情報を は調合なあります。

Investigator

A person responsible for the conduct of the clinical trial at a trial site. If a trial is conducted by a team of individuals at a trial site, the investigator is the responsible leader of the team and may be called the principal investigator.

治験責任医師

治験実施施設において当該治験の実施に責任を有する者。治験が治験実施施設において複数の個人からなるチームによって実施されるならば、その治験責任医師は、当該チームの責任あるリーダーであり、筆頭治験責任医師と呼ばれることがある。

Manufacturer/importer of Investigational 治験用医薬品の製造業者/輸入業者 **Medicinal Products** Any holder of the authorisation to 製造/輸入について認可を受けている者。 manufacture/import. (訳注:日本では、治験において使用される薬物の 製造/輸入について、医薬品医療機器法上の業許 可等を要しない。) 製造 Manufacture 原材料及び製品の購買、治験用医薬品の生 All operations of purchase of materials and production, quality 産、品質管理、出荷可否判定、貯蔵、配送 products, control, release. storage, distribution 及びその関連する管理についての全ての業 investigational medicinal products and the 務。本アネックス中で用いられる「調製」 related controls. Note that the word という語は、「製造」という語と同義と解 釈されることに留意する。 'preparation' as used in this Annex should be taken as synonymous with the word 'manufacture'. 発注書 Order 発注書は、一定個数の製品ユニットについ The order should request the processing and/or packaging of a certain number of て加工、包装及び/又はその搬送を要請す るものであり、治験依頼者又はその業務代 units and/or their shipment and be given by or on behalf of the sponsor to the 行者が治験薬製造業者に交付するものであ る。 manufacturer. **Preparation** 調製 See 'Manufacture' above. 上記「製造」を参照。 **Product Specification File** 製品規格書 A reference file containing, or referring to 治験用医薬品の加工、包装、品質管理試験、 files containing, all the information バッチ出荷可否判定及び発送に関して詳細 necessary to draft the detailed written な指図書を起草するため必要な全ての情報 instructions on processing, packaging, を含む(又はそれら情報を含む文書ファイ quality control testing, batch release and ルの参照先を示す)参照文書ファイル。 shipping of an investigational medicinal product. Randomisation 無作為化 被験者を治療群又は対照群に割り付ける過 The process of assigning trial subjects to treatment or control groups using an 程で、バイアスを減らすために、当該割付 けを決定する際に偶然の要素を用いるも element of chance to determine the assignments in order to reduce bias. Randomisation Code 無作為化コード A listing in which the treatment assigned to 無作為化の過程で各被験者に割り付けられ た治療を識別する一覧。 each subject from the randomisation process is identified. Retest date リテスト日 ある原材料について再検査することとされ The date when a material should be る日付けで、それが尚も使用に適している re-examined to ensure that it is still suitable for use. ことを確認するためのもの。 Regulatory Release 治験実施施設への交付可否判定 The verification of batch certification and バッチ認証の検証、及び治験実施施設が教 that the clinical trial site is trained, 育訓練され、適格性評価され、且つ必要な qualified and has the necessary approvals, 承認を受けている旨の検証で、それにより 治験実施施設が治験薬を受領する準備がで thus is ready to receive investigational きているとされるもの。 medicinal product. Shipping 発送

治験用に発注された医薬品の搬送及び送付

The operation of packaging for shipment

and sending of ordered medicinal products	のための包装の作業。	
for clinical trials.		
Sponsor	治験依頼者	
An individual, company, institution or	治験の開始、マネジメント及び/又は資金	
organisation which takes responsibility for	調達について責任を負う個人、企業、機関	
the initiation, management and/or financing	又は団体。	
of a clinical trial.		

別紙(14の2) 原文 和訳 **CERTIFICATION BY THE AUTHORISED** オーソライズドパーソンによる認証及びバ PERSON AND BATCH RELEASE ッチ出荷可否判定 **SCOPE** 適用範囲 This Annex provides guidance on the 本アネックスは、PIC/S加盟当局国内の certification by an Authorised Person and ヒト用又は動物用の医薬品又は輸出用に造 on batch release of medicinal products for られた医薬品に係るオーソライズドパーソ or veterinary use ンによる認証及びバッチ出荷可否判定に関 するガイダンスを規定している。本ガイダン Pharmaceutical Inspection Co-operation Scheme (PIC/S) Participating Authority or スの原則は、ヒトに使用される治験用医薬品 made for export. The principles of this (IMP)にも適用される。ただし、法律上 の規定及び国ごとの法律の下でPIC/S guidance also apply to investigational medicinal products (IMP) for human use, 加盟当局が発行したより具体的なガイダン subject to any difference in the legal スに差異があれば、その差異に従う。 provisions and more specific guidance published bу PIC/S Participating Authorities under national law. Guidance in this Annex on the certification 医薬品の製造業者によるバッチの認証に関 する本アネックス中のガイダンスは、PIC of batches by a manufacturer of a medicinal product is within the scope of the / Sの適用範囲内である。ただし、輸入され Pharmaceutical Inspection Cooperation た医薬品に関して、本アネックス中に示され Scheme. However, each PIC/S ているガイダンスが法的拘束力のある基準 Participating Authority may decide whether となるかどうかは、各PIC/S加盟当局が guidance expressed in this annex should 決定し得る。 become a legally-binding standard in relation to imported medicinal products. 本アネックスは、国ごとの法律の下でその国 This Annex does not address any controls on release of medicinal products by a の当局によって行われる医薬品(例:特定の 血液製剤及び免疫学的製剤)の検定に関する National Competent Authority under national law (e.g. certain blood and 管理には対処していない。ただし、そうした 医薬品のバッチについてのオーソライズド immunological products); however, this Annex does apply to the Authorised Person パーソンによる認証及び認証後の出荷可否 certification and subsequent release of 判定には、本アネックスが適用される。 such batches. 医薬品に係るバッチ出荷可否判定のための The basic arrangements for batch release for a medicinal product are defined by its 基本的な取決めは、その販売承認(以下「M marketing authorisation (MA). Nothing in A」)に従って定められる。本アネックス中 this Annex should be taken as overriding のいかなる規定も、それらの取決めに優先さ those arrangements. れるものではない。 **GENERAL PRINCIPLES** 一般原則 ultimate responsibility その市販期間にわたって医薬品にその性能 performance of a medicinal product over its が備わっていること(安全性、品質及び有効 lifetime, its safety, quality and efficacy, lies 性)について最終的な責任は、その販売承認 with the marketing authorization holder 保有者(以下「MAH」)にある。 (MAH).

However, the Authorised Person is responsible for ensuring that each individual batch has been manufactured

ただし、当該MAの要求事項及びGMPに則り国ごとの要求事項に従って、個々のバッチが製造され、チェックされている旨を確保す

and checked in compliance with national requirements in accordance with the requirements of the marketing authorization (MA) and with Good Manufacturing Practice (GMP).

ることについては、オーソライズドパーソン が責任を有する。

The process of batch release comprises of:

バッチ出荷可否判定のプロセスは、以下で構成される:

- The checking of the manufacture and testing of the batch in accordance with defined release procedures.
- i. 所定の出荷可否判定手順に従って、その バッチの製造及び試験をチェックする。
- ii. The certification of the finished product batch performed by an Authorised Person signifying that the batch is in compliance with GMP and the requirements of its MA. This represents the quality release of the batch.
- ii. オーソライズドパーソンが最終製品バッチの認証を実施して、当該バッチがGMP及びそのMAの要求事項に従っていることを示す。これは、当該バッチについての品質可否判定を表わす。
- iii. The transfer to saleable stock, and/or export of the finished batch of product which should take into account the certification performed by the Authorised Person. If this transfer is performed at a site other than that where certification takes place, then the arrangement should be documented in a written agreement between the sites.
- iii. 最終製品のバッチを販売可とされる在庫へ移転し、及び/又は輸出するには、オーソライズドパーソンが実施した認証を考慮に入れること。こうした移転を、認証が行われた場所以外の施設において実施するのであれば、当該施設どうしの契約書中に取決めが文書化されていること。

The purpose of controlling batch release is notably to ensure that:

バッチ出荷可否判定を管理する目的は、特に 以下を確保することにある。

- i. The batch has been manufactured and checked in accordance with the requirements of its MA.
- i. 当該バッチが、そのMAの要求事項に従って製造され、チェックされていること。
- ii. The batch has been manufactured and checked in accordance with the principles and guidelines of GMP.
- ii. 当該バッチが、GMPの原則及びガイ ドラインに従って製造され、チェックさ れていること。
- iii. Any other relevant legal requirements are taken into account.
- iii. その他関連する法的要求事項を考慮に 入れていること。
- iv. In the event that a quality defect as referred to in Chapter 8 of PIC/S GMP Guide, Part I, needs to be investigated or a batch recalled, to ensure that any Authorised Persons involved in the certification or confirmation and any relevant records are readily identifiable.
- iv. PIC/SのGMPガイドラインのパートI第8章で述べたような品質欠陥が生じて、原因を調査し又はバッチを回収する必要がある場合においては、当該認証又は確認書^{注1}に関与したオーソライズドパーソン及び関連する記録類を容易に特定できること。
- Information required for the confirmation, where Authorised Person responsibilities for the batch are being transferred between sites, is recommended in Appendix I to this Annex.
- 注 1 確認書(当該バッチに係るオーソライズドパーソンの責任が事業所間で委譲される場合)に要求される情報は、本アネックスの別添 I 中に推奨されている。

1. THE PROCESS OF CERTIFICATION

- 1.1. Each batch of finished product must be certified² by an Authorised Person before being released for sale, supply or export. Certification can only be performed by an Authorised Person of the manufacturer and/or importer which are described in the MA.
 - 2. The contents of a batch certificate for medicinal products are recommended in Appendix II to this Annex. The content of a batch certificate may differ from Appendix II as required under national law or as required to facilitate arrangements between National Competent Authorities.
- 1.2. Any Authorised Person involved in the certification or confirmation of a batch must have detailed knowledge of the steps for which they are taking responsibility. The Authorised Persons should be able to prove their continuous training regarding the product type, production processes, technical advances and changes to GMP.
- 1.3. There may be several sites involved in the various stages of manufacture, importation, testing and storage of a batch before it undergoes certification. Regardless of how many sites are involved, the Authorised Person performing certification of the finished product must ensure that all necessary steps have been completed under accepted pharmaceutical quality systems to assure compliance of the batch with GMP, the MA and any other requirements certification is taking place.
- 1.4. Each manufacturing site must have at least one Authorised Person.
- 1.4.1 Where the site only undertakes partial manufacturing operations in relation to a batch, then an Authorised Person at that site must at least confirm that the operations undertaken by the site have been performed in accordance

1. 認証のプロセス

- 1.1. 最終製品の各バッチは、販売、供給又は輸出のために出荷可否判定される前に、オーソライズドパーソンが認証し^注 ²なければならない。認証は、当該MA中に記述されている製造業者及び/又は輸入業者のオーソライズドパーソンだけが実施することができる。
 - 注 2 医薬品(最終製品)のバッチ証明書の内容は、本アネックスの別添 II 中に推奨されている。国ごとの法律の下で要求されるところにより又は国ごとの当局どうしの取り決めを円滑に適用するため要求されるところにより、バッチ証明書の内容が別添 II と異なっていることがあり得る。
- 1.2. バッチの認証又は確認書に関与したオーソライズドパーソンは、自身が責任を有するステップについての詳細な知識を有していなければならない。オーソライズドパーソンは、製品の種類、生産プロセス、技術の進歩及びGMPの変更に関する継続的な教育訓練を証明することができること。
- 1.3. 認証を受ける前のバッチの製造、輸入、試験及び貯蔵の様々な段階に関与したいくつの施設があることがあり得る。いくつの施設が関与していようとも、最終といるの認証を実施するオーソラは、認められた医薬全している旨を確保して、当該バッチステムの下で必要なステップをでいる旨を確保して、当該バッチの要求事項に従っていることを保しなければならない。
- 1.4. 各製造所は、少なくとも1名のオーソ ライズドパーソンがいなければならな い。
- 1.4.1 あるバッチに関して部分的な製造作業を請け負うのみの施設の場合には、 GMP及びその施設が責任を有する作業を詳細に記述している契約書の条件に従って、その施設が請け負う作業が実施されていることを、その施設のオ

with GMP and the terms of the written agreement detailing the operations for which the site is responsible. If the Authorised Person is responsible for providing confirmation of compliance for those operations with the relevant MA, then the Authorised Person should have access to the necessary details of the MA.

ーソライズドパーソンが少なくとも確認しなければならない。それらの作業について関連するMAに従っている旨の確認書を提供する責任を当該オーソライズドパーソンが有するならば、当該オーソライズドパーソンは、当該MAの所要の詳細を入手できること。

- 1.4.2 The Authorised Person who performs certification of the finished product batch should assume full of responsibility for all stages manufacture of the batch or this responsibility may be shared with other Authorised Persons who have provided confirmation for specified steps in the manufacture and control of a batch. These could be other Authorised Persons who are operating under the same manufacturing authorisation holder or operating under different manufacturing authorisation holders
- sharing of responsibilities 1.4.3 Any amongst Authorised Persons relation to compliance of a batch must be defined in a written agreement. document This should detail responsibility for assessment of the impact any deviation(s) has/have on compliance of the batch with GMP and the MA.
- 1.4.3 あるバッチの適合性に関連する責任を複数のオーソライズドパーソンで共有するに当たっては、その責任共有について取決め書に詳細に定めなければならない。何か逸脱があれば当該バッチがGMP及びMAに従っていること。へのインパクトを評価する責任について、その文書に詳細に定めること。
- 1.5 For medicinal products manufactured outside the jurisdiction of a National Competent Authority, physical importation and certification are the final stages of manufacturing which precede the transfer to saleable stock of the batch, depending on national law.
- 1.5 国ごと当局の管轄領域外で製造された 医薬品については、物として輸入され、 認証されることが製造の最終段階であ り、国ごとの法律に応じて、当該輸入バ ッチを販売可とされる在庫へ移転する に先立って行われる。
- 1.5.1 The process of certification as described in Section 1 of this Annex, applies to all medicinal products intended to be released within domestic markets, or for export, irrespective of the complexity of the supply chain and the global locations of manufacturing sites involved.
- 1.5.1 本アネックスの1項中に記述されている認証のプロセスは、サプライチェーンの複雑さ及び関連する製造施設が世界各地にあることに関わりなく、国内市場向けに(又は輸出用に)出荷可否判定しようとする医薬品全てに適用される。

- 1.5.2 In accordance with the principles described in Section 1.4 of this Annex and the law in each jurisdiction, the Authorised Person certifying the finished medicinal product batch may take account of the confirmation by, and share defined responsibilities with, other Authorised Persons in relation to any manufacturing or importation operations taking place at other sites in the same jurisdiction and other manufacturing authorisation holders defined in the relevant MA.
- 1.5.3 Conditions of storage and transport for the batch and the sample, if sent separately, should be taken into account by the Authorised Person before certification of a batch.
- 1.5.3 バッチと検体が別々に送付されるならば、オーソライズドパーソンはバッチの認証の前に、当該バッチ及び検体の貯蔵及び運搬の条件を考慮に入れること。
- 1.5.4 The Authorised Person certifying the finished product is responsible for ensuring that each finished medicinal product batch has been manufactured in accordance with GMP and the MA. Authorised Person is responsible for ensuring that the finished medicinal product batch has undergone testing required upon importation in accordance with national law.
- 1.5.4 最終製品を認証するオーソライズドパーソンは、最終医薬品の各バッチがGMP及びMAに従って製造されていることを確保する責任を有する。また、オーソライズドパーソンは、医薬品の最終製品バッチについて、国ごとの法律に従って、輸入時に要求される試験が行われていることを確保する責任もある。
- 1.5.5 If sampling of imported product is necessary, it should bе fully representative of the batch. Samples may either be taken after arrival in the jurisdiction of the National Competent Authority. or be taken at the manufacturing site located in another jurisdiction in accordance with national law and technically а justified approach which documented within the company's quality system. Responsibilities in relation to the sampling should be defined in a written agreement between the sites. Any samples taken the National outside Competent Authority jurisdiction should shipped under equivalent transport conditions as the batch that they

represent.

- 1.5.6 Where sampling is performed at a manufacturing site located in another jurisdiction, the technical justification should include a formal Quality Risk Management process to identify and manage any risks associated with this approach. This should be fully documented and include at least the following elements:
 - i. Audit of the manufacturing activity including any sampling activity in the other jurisdiction and evaluation of subsequent transportation steps of both the batch and samples to ensure that the samples are representative of the imported batch.
 - ii. A comprehensive scientific study, including data to support any conclusions that samples taken in the other jurisdiction are representative of the batch after importation. This study should at least include:
 - description of the sampling process in the other jurisdiction;
 - description of the transported conditions of the sample and the imported batch. Any differences should be justified;
 - comparative analysis of samples taken in the other jurisdiction and samples taken after importation; and
 - consideration of the time interval between sampling and importation of the batch and generation of data to support appropriate defined limits.
 - iii. Provision for random periodic analysis of samples taken after importation to justify ongoing reliance on samples taken in another jurisdiction.
 - iv. A review of any unexpected result or confirmed out of specification result. These may have implications for reliance on sampling performed at a manufacturing site located in another jurisdiction and should be notified to the National Competent Authority for the site where certification is performed. Such an occurrence should

- 1.5.6 他国領内に所在する製造施設において検体採取が実施される場合には、正式な品質リスクマネジメントのプロフスを通じて、そうした検体採取アプレーチに伴うリスクを特定し、管理し、その技術的な妥当性を示すこと。それを完全に文書化するとともに、少なくとも以下の事項を含めること。
 - i. 当該他国領内における製造作業(検体採取の作業を含む) の監査並びに検体採取後の当該輸入バッチ及び検体の運搬ステップの評価を行って、当該検体が当該輸入バッチを代表するものであることを確保すること。
 - ii. 包括的に行われた科学的調査(他国領内において採取された検体が輸入後のバッチを代表するとの結論を裏付けるデータを含む)。この調査は、少なくとも以下を含むこと:
 - 他国領内における検体採取プロセスの 説明
 - 当該検体及び輸入バッチが運搬される 条件の説明。相違点があれば、その妥 当性を示すこと。
 - 他国領内において採取された検体と、 輸入後に採取された検体の比較分析
 - 検体採取と当該バッチの輸入との間の時間的間隔を検討し、時間の制限が適切に定められていることを裏付けるデータを示すこと。
 - iii. 他国領内において採取された検体を継続的に利用する妥当性を示すため、輸入後に検体を無作為に採取して定期的に分析する規定。
 - iv. 予期せぬ結果又は規格外と確認された結果についての照査。それらは他国領内に所在する製造施設において実施された検体採取の利用に影響を与える可能性があり、認証が実施される施設の国の当局へ通知すること。そうした事案は、 潜在的な品質不良とみすこととし、PI C/SのGMPガイドラインのパート I第8章のガイダンスに沿って原因調

be regarded as a potential quality defect and investigated in line with the guidance in Chapter 8 of the PIC/S GMP Guide, Part I.

- 査すること。
- 1.5.7 Different imported finished product batches may originate from the same bulk product batch. If testing upon importation is required (see 1.5.4), the Authorised Person(s) certifying the different finished product batches may base their decision on the quality control testing of the first imported finished batch provided that justification has been documented based on Quality Risk Management principles. This should take into account the provisions of paragraph 1.5.6 in relation to reliance on any samples taken in another jurisdiction. Evidence should be available to ensure that the integrity and identity of the imported finished product batch has been established through documented verification of at least the following:
- 1.5.7 輸入された最終製品のバッチが異な っていても、バルク製品の同一バッチ から造られたものであることがあり得 る。輸入時に試験を行うことが要求さ れる(1.5.4を参照)ならば、オーソラ イズドパーソンは、先に輸入された最 終製品バッチの品質管理試験に基づい て、異なる最終製品バッチを認証する 判定を行い得る。ただし、品質リスク マネジメントの原則に基づいて妥当性 が文書化されていること。その妥当性 には、他国領内において採取された検 体の利用に関するパラグラフ 1.5.6 の 規定を考慮に入れること。少なくとも 以下について文書化された検証を通じ て、当該最終製品の輸入バッチの完全 性及び同一性が確立されていることを 根拠をもって確保すること。
- i. relevant requirements for storage of the bulk product prior to packaging have been satisfied;
- i. 包装前のバルク製品の貯蔵について関連する要求事項を満たしていること。
- ii. the finished product batch has been stored and transported under the required conditions;
- ii. 要求された条件の下で、当該最終製品のバッチが貯蔵され、運搬されていること。 iii. 当該荷送が安全に保たれており、貯蔵
- iii. the consignment has remained secure and there is no evidence of tampering during storage or transportation;
- 中又は運搬中に改ざんされた形跡がな いこと。
- iv. correct identification of the product has been established; and
- iv. 当該製品の正確な識別が確立されていること。
- v. the sample(s) tested are representative of all finished product batches derived from the bulk batch.
- v. 試験された検体が、当該バルクバッチ から造られた最終製品の全バッチを代 表するものであること。
- 1.6 The Authorised Person must ensure that the following operational responsibilities are fulfilled prior to certification of a batch:
- 1.6 オーソライズドパーソンは、バッチの認証前に、以下の業務上の責任が全うされていることを確保しなければならない。
- Certification is permitted under the terms of any authorisation by the national competent authority.
- i. その国の当局による認可の条件の下で、 認証が許されていること。
- ii. Any additional duties and requirements of national law are complied with.
- ii. 国ごとの法律で追加的な義務及び要求 事項があれば、それらに従っていること。

- iii. Certification is recorded in accordance with this Annex and in accordance to national law.
- iii. 本アネックス及び国ごとの法律に従っ て、認証が記録されていること。
- 1.7 In addition, the Authorised Person has responsibility for ensuring points 1.7.1 to 1.7.21 are secured. These tasks may be delegated to appropriately trained personnel third parties. or Ιt recognised that the Authorised Person will need to rely on the pharmaceutical quality system and the Authorised Person should have on-going assurance that this reliance is well founded.
- 1.7 加えて、オーソライズドパーソンは、 1.7.1~1.7.21 の事項が担保されているこ とを確保する責任を有する。それらの業務 は、適切に教育訓練された職員又は第三者 に代行させ得る。オーソライズドパーソン は医薬品品質システムを信頼せざる得な いものと考えられており、オーソライズド パーソンはその信頼が十分に確立されて いることを継続的に保証すること。
- 1.7.1 activities associated ΑII with manufacture and testing of the medicinal product have been conducted in accordance with the principles and guidelines of GMP.
- 1.7.1 当該医薬品の製造及び試験に関連す る作業全てが、GMPの原則及びガイ ドラインに従って実施されているこ 。 ع
- 1.7.2 The entire supply chain of the active substance and medicinal product up to the stage of certification is documented and available for the Authorised Person. This should include the manufacturing sites of the starting materials and packaging materials for the medicinal product and any other materials deemed critical through a risk assessment of manufacturing process. document should preferably be in the format of a comprehensive diagram, where each party, including subcontractors of critical steps such as the sterilisation of components and equipment for aseptic processing, are included.
- 1.7.2 原薬のサプライチェーン及び医薬品 が認証される段階までの全体が文書化 されていて、オーソライズドパーソン が利用可能であること。これには、当 該医薬品の出発原料及び包装材料その 他製造プロセスのリスクアセスメント を行って重要と考えられた原材料の製 造施設が含まれること。その文書は包 括的な図表の形式にして、そこに各関 係者(無菌処理に用いる構成品及び装 置の滅菌等の重要なステップの下請け 業者を含む)を含めることが望ましい。

- 1.7.3 All audits of sites involved in the manufacture and the testing of the medicinal products and in manufacture of the active substance have been carried out and that the audit reports are available to the Authorised Person performing the certification.
- 1.7.3 当該医薬品の製造及び試験並びにそ の原薬の製造に関与した施設の監査が 全て行われており、認証を実施するオ ーソライズドパーソンが、その監査報 告書を利用可能であること。
- 1.7.4 All sites of manufacture, analysis and certification are compliant with the terms of the MA for the intended jurisdiction.
- 1.7.4 製造、分析及び認証を行う施設全て が、その製品を流通させようとする領 域でのMAの条件に従っていること。
- 1.7.5 All manufacturing activities and │1.7.5 全ての製造業務及び試験業務が、当該

testing activities are consistent with	MA中の記述と相違なく行われている			
those described in the MA.	こと。			
1.7.6 The source and specifications of	1.7.6 バッチに使用された出発原料及び包			
starting materials and packaging	装材料の供給元及び規格が、当該MA			
materials used in the batch are	に従っていること。供給業者の品質マ			
compliant with the MA. Supplier	ネジメントシステムが整っており、要			
quality management systems are in	求される品質の原材料のみが供給され			
place that ensures only materials of	ていることを確保すること。			
the required quality have been				
supplied.				
1.7.7 For medicinal products, the active	1.7.7 医薬品の原薬が、GMPに従って製造			
substances have been manufactured	されており、(要求される場合)原薬			
in accordance with GMP and, where	の優良流通規範(GDP)に従って配			
required, distributed in accordance	送されたものであること。			
with Good Distribution Practice (GDP)				
for Active Substances.				
1.7.8 Active substances used in the	1.7.8 ヒト用医薬品の製造に使用される原			
manufacture of medicinal products for	薬は、以下の要求事項を満たす原薬に 限り輸入されること。			
human use shall only be imported if the active substances comply with the	区 り 制 入 さ れ る こ と 。			
following requirements:				
i. the active substances have been	i. 当該原薬がGMPの基準に従って製造			
manufactured in accordance with	されており、(該当する場合)国ごとの			
standards of GMP and, where	法律によりGDPに従って配送されて			
applicable, distributed in accordance	いること。			
with Good Distribution Practice				
according to national law; and				
ii. there is evidence of GMP compliance	ii. 国ごとの法律に従って、当該原薬の製			
of the manufacturer of the active	造業者がGMPを遵守している証拠が			
substance in accordance to national	あること。			
law.				
1.7.9 The excipients used to manufacture a	1.7.9 医薬品の製造に使用された添加剤が、			
medicinal product have been	適切なGMPで製造されていること。			
manufactured with an appropriate	(該当する場合) PI 045-1:ヒト用医			
good manufacturing practice. Where	薬品の添加剤に適切なGMPを確かめ			
applicable, this shall be in	る正式なリスクアセスメントに関する			
accordance with PI 045-1: Guidelines	ガイドラインに従うものとする。			
on the formalized risk assessment for				
ascertaining the appropriate good				
manufacturing practice for excipients of medicinal products for human use.				
1.7.10 When relevant, the TSE	1.7.10 (該当する場合)バッチ製造に使用			
(Transmissible Spongiform	された原材料全てのTSE(伝達性海			
Encephalopathy) status of all	綿状脳症)ステイタスが、当該MAの			
materials used in batch manufacture	条件に従っていること。			
is compliant with the terms of the MA.				
1.7.11 All records are complete and	1.7.11 記録全てに欠落がなく、適切な人員			
endorsed by appropriate personnel.	による確認を受けたものであること。			
All required inprocess controls and	要求される工程内管理及びチェックが			

abaala baaa baaa a	A-++
checks have been made.	全てなされていること。
1.7.12 All manufacturing and testing	1.7.12 全ての製造及び試験のプロセスが、
processes remain in the validated	バリデートされた状態に保たれている
state. Personnel are trained and	こと。人員は適切に教育訓練され、適
qualified as appropriate.	格性評価されていること。
1.7.13 Finished product quality control	1.7.13 最終製品の品質管理(QC)試験デ
(QC) test data complies with the	ータが、当該MA中に記述されている
Finished Product Specification	最終製品規格に(又はリアルタイムリ
described in the MA, or where	リースが承認されている場合には、当
authorised, the Real Time Release	該リアルタイムリリース試験プログラ
Testing programme.	ムに)適合すること。
1.7.14 Any regulatory post-marketing	1.7.14 当該製品の製造又は試験に関連する
commitments relating to manufacture	市販後における規制上のコミットメン
or testing of the product have been	トが対処されていること。安定性モニ
addressed. On-going stability data	タリングデータが引き続き認証を裏付
continues to support certification.	けること。
1.7.15 The impact of any change to product	1.7.15 製品の製造又は試験に変更を加える
manufacturing or testing has been	際のインパクトを評価しておくととも
evaluated and any additional checks	に、追加的なチェック及び試験*****が
and tests are complete.	完了していること。
	(*訳注:当該変更後のチェック及び試験)
1.7.16 All investigations pertaining to the	1.7.16 認証しようとするバッチに関係する
batch being certified (including out of	原因調査(規格外の原因調査及び傾向
specification and out of trend	外の原因調査を含む)が全て、認証を
investigations) have been completed	裏付けるに十分なレベルまで完了して
to a sufficient level to support	いること。
certification.	
1.7.17 A batch should not be certified if	
there are any on-going complaints,	バッチにインパクトを有するおそれが
investigations or recalls that may	あれば、そのバッチを認証してはなら
have impact on the batch.	ない。
1.7.18 The required technical agreements	1.7.18 要求される技術契約書が整っている
are in place.	
1.7.19 The self-inspection programme is	1.7.19 自己点検プログラムが効力をもって
active and current.	運用されていること。
1.7.20 The appropriate arrangements for	1.7.20 配送及び発送について適切な取決め
distribution and shipment are in	が整っていること。
place.	
1.7.21 Where required in national law,	1.7.21 国ごとの法律で要求される場合に
safety features have been affixed to	は、当該包装に安全上の特記事項を添
the packaging enabling wholesale	付して、卸売配送業者及び医薬品を一
distributors and persons authorised	般公衆へ供給する認可を受けた又は資
or entitled to supply medicinal	格を与えられた者が以下を行うことが
products to the public to:	できるようにすること:
i. verify the authenticity of the medicinal	i. 当該医薬品が本物か検証すること
product;	
ii. identify individual packs; and	ii. 個々の梱包の中身を見分けること
<u> </u>	1
iii. verify, via a device, of whether the outer packaging has been tampered	iii. 外部の包装が改ざんされていないかど うかを(機器を用いて)検証すること

with.

- 1.8 For certain products, special guidance may apply, such as PIC/S GMP Guide Annex 2: Manufacture of Biological active substances and Medicinal Products for Human Use, and Annex 3: Manufacture of Radiopharmaceuticals.
- 1.9 In the case of parallel importation and parallel distribution, any repackaging operation carried out on a batch which has already been released must be approved by the competent authority of the intended market, as applicable under national law.
- 1.9.1 Prior to certification of a repacked batch the Authorised Person should confirm compliance with national requirements for parallel importation and rules for parallel distribution.
- 1.9.2 The Authorised Person, who is responsible for the certification of the batch in the MA of the repackaged finished product, certifies that the repackaging has been performed in accordance with the relevant authorisation pertaining to the repackaged product and GMP.
- 1.10 Recording of Authorised Person certification:
- 1.10.1 The certification of a medicinal product is recorded by the Authorised Person in the document provided for that purpose. The record should show that each production batch satisfies the following provisions:
 - i. Each batch of medicinal products has been manufactured and checked in compliance with national law and in accordance with the requirements of the marketing authorisation.
 - ii. In the case of medicinal products coming from another jurisdiction each production batch has a full qualitative analysis, a quantitative analysis of at least all the active substances and all the other tests or checks necessary to ensure the quality medicinal products in accordance with the requirements of the marketing

- 1.8 特定の製品について特別なガイダンス (例えば、PIC/SのGMPガイドラ インのアネックス 2:ヒト用生物学的医 薬品(原薬及び製剤)の製造、及びアネ ックス 3:放射性医薬品の製造)が適用 されることがあり得る。
- 1.9 並行輸入及び並行流通の場合において、 再包装作業を既に出荷可否判定された バッチに実施するに際しては、(国ごと の法律の下で該当する場合) その製品を 流通させようとする市場を管轄する当 局による承認を受けていなければなら ない。
- 1.9.1 再包装されたバッチの認証に際して 予めオーソライズドパーソンは、並行 輸入に関する国ごとの要求事項及び並 行流通に関する規則に従っていること を確認すること。
- 1.9.2 再包装される最終製品のMAにおいて当該再包装バッチの認証に責任を有するとされているオーソライズドパーソンが、再包装される当該製品に関連する認可及びGMPに従って当該再包装が実施されていることを認証する。
- 1.10 オーソライズドパーソンが行った認証 についての記録作成:
- 1.10.1 医薬品についての認証は、所定の文書にオーソライズドパーソンが記録する。その記録は、各製造バッチが以下の規定を満たしていることを示すこと。
 - i. 医薬品の各バッチが、国ごとの法律を遵守し且つ当該MAの要求事項に従って、 製造及びチェックされていること。
 - ii. 医薬品が他国の管轄領域から来ている場合においては、製造バッチごとに定性分析(少なくとも全ての有効成分の定量分析) その他医薬品の品質を確保するため必要な全ての試験又はチェックが行われていること。国ごとの法律で要求される場合には、輸入国内でもそうした試験が実施されること。

authorisation. Such testing is also performed in the importing country where required in national law.

- iii. In the case of medicinal products imported from another jurisdiction, where appropriate arrangements have made with the been exporting jurisdiction ensure to that the manufacturer of the medicinal product standards good manufacturing practice at least equivalent to those laid down by the national competent authority, and to ensure that the controls referred to under point (ii) have been carried out in the exporting country, the authorised person may be relieved responsibility for carrying out those controls.
- iii. 医薬品が他国の管轄領域から輸入される場合であって、適切な協定が輸出国者に少なくとも国内当局が定めることが適用されることが確保され、且つ(ii)で述べた管理がが出国で実施されていることが確保といるときには、オーソライズドパーとは、(ii)で述べた管理を行う責任を免減されることがあり得る。

- iv. The record must be kept up to date as operations are carried out and must remain at the disposal of the agents of the National Competent Authority the longer of one year after expiry of the batch or five years unless otherwise specified in national law.
- iv. 作業が実施された日付のうちに記録をつけなければならない、また、国ごとの法律で別途規定されていない限り、当該バッチの使用期限後1年間、又はその認証後5年間のいずれか長い期間**^{款注}、その国の当局の職員がいつでも閲覧可能な状態に保たれなければならない。

(* 訳注:パートI第4章 4.11項を参照)

- 1.10.2 The control report referred to in 1.10.1 or another proof for release for sale, supply, or export, based on an equivalent system, should be made available for the batch in order to be exempted from further controls when entering another National Competent Authority jurisdiction.
- 1.10.2 他国当局の管轄領域に入る際に更なる管理が免減されるようにするバッチについては、1.10.1 項で述べた管理報告書、又は同等のシステムに基づく販売、供給又は輸出のための出荷可否判定を証する他の文書を利用可能とすること。

2. RELYING ON GMP ASSESSMENTS BY THIRD PARTIES, E.G. AUDITS

2. 第三者によるGMP評価(例:監査)を 利用する場合

In some cases the Authorised Person will rely on the correct functioning of the pharmaceutical quality system of sites involved in the manufacture of the product and this may be derived from audits conducted by third parties.

場合によりオーソライズドパーソンは、その 製品の製造に関与した各施設の医薬品品質 システムが正しく機能していることを信頼 することになるが、そのことは、第三者が行った監査から導き出され得る。

- 2.1 Relying on assessment by third parties, e.g. audits should be in accordance with Chapter 7 of the PIC/S GMP Guide in order to appropriately define, agree and control any outsourced activity.
- 2.1 第三者による評価(例:監査)を利用する際には、PIC/SのGMPガイドラインの第7章に従って、外部委託作業を適正に定義し、(関係者が)合意し、管理すること。
- 2.2 Special focus should be given to the │2.2 特に焦点を当てるのは、その監査報告書

approval of audit reports:

- i. The audit report should address general GMP requirements, as for example the quality management system, all relevant production and quality control procedures related to the supplied product, e.g. active substance manufacturing, quality control testing, primary packaging, etc. All audited areas should be accurately described resulting in a detailed report of the
- ii. It should be determined whether the manufacture and quality control of the active substance and medicinal product complies with GMP or in case of manufacture in another jurisdiction, GMP at least equivalent to that of each National Competent Authority.
- iii. In case of outsourced activities compliance with the MA should be verified.
- iv. The Authorised Person should ensure that a written final assessment and approval of third party audit reports have been made. The Authorised Person should have access to all documentation which facilitates review of the audit outcome and continued reliance on the outsourced activity.
- v. Outsourced activities with critical impact on product quality should be defined in accordance with the principles of Quality Risk Management as described in Annex 20 of the PIC/S GMP Guide. According to this, the Authorised Person should be aware of the outcome of an audit with critical impact on the product quality before certifying the relevant batches.
- vi. Repeated audits should be performed in accordance with the principles of Quality Risk Management.
- 3. HANDLING OF UNEXPECTED DEVIATIONS

Provided registered specifications for active substances, excipients, packaging materials and medicinal products are met, an Authorised Person may consider の承認に対してであること。

- i. その監査報告書が、一般的なGMP要求 事項(例えば、品質マネジメントシステム、当該供給製品に関連する製造管理及 び品質管理(例:原薬の製造、品質管理 試験、一次包装など)の手順全て)に対 処したものであること。監査された範囲 全てが正確に記述されていて、その監査 の詳細な報告書になっていること。
- ii. 当該医薬品(原薬及び製剤)の製造管理及び品質管理が G M P に適合しているかどうか判定すること、又は他国領内における製造の場合においては、それぞれ国ごとの当局の定めるものと少なくとも同等の G M P に適合しているかどうかか判定すること。
- iii. 外部委託作業の場合においては、当該 MAに従っていることを検証すること。
- iv. 第三者の監査報告書についての書面による最終評価及び承認がなされていることを、オーソライズドパーソンが確保すること。オーソライズドパーソンは、その監査結果の照査及び当該外部委託作業を引き続き利用することに資する文書全てを入手できること。
- v. PIC/SのGMPガイドラインのアネックス 20 中に記述されている品質リスクマネジメントの原則に従って、製品品質に重大なインパクトがある外部委託作業を定義すること。そうすることによって、オーソライズドパーソンが、関連するバッチを認証する前に予め、その製品品質に重大なインパクトがある監査の結果を把握していること。
- vi. 品質リスクマネジメントの原則に従って、繰り返し監査が実施されること。

3. 予期せぬ逸脱の取扱い

製造プロセス及び/又は分析管理方法に関して、当該MA中の詳細内容及び/又はGMPからの逸脱が予期せず生じた場合には、原薬、添加剤、包装材料及び製剤の登録規格に

confirming compliance or certifying a batch where an unexpected deviation concerning the manufacturing process and/or the analytical control methods from details contained within the MA and/or GMP has occurred. The deviation should be thoroughly investigated and the root cause corrected. This may require the submission of a variation to the MA for the continued manufacture of the product.

合致している限りにおいて、オーソライズドパーソンは、適合性を確認すること又はバッチを認証することを検討し得る。当該逸脱を徹底的に原因調査して、その根本原因を是正すること。その製品を引き続き製造するためには、当該MAに変更の申請が必要とされることがあり得る。

- 3.1 The impact of the deviation should be assessed in accordance with a quality risk management process using an appropriate approach such as described in Annex 20 of the PIC/S GMP Guide. The quality risk management process should include the following;
- ネックス 20 中に記述されているように適切なアプローチを用いる品質リスクマネジメントのプロセスに従って、当該逸脱のインパクトを評価すること。その品質リスクマネジメントのプロセスは、以下を含むこと。

3.1 P I C / S の G M P ガイドラインのア

- i. Evaluation of the potential impact of the deviation on quality, safety or efficacy of the batch(es) concerned and conclusion that the impact is negligible.
- i. その逸脱が当該関連バッチの品質、安全 性又は有効性に与える潜在的なインパクトの評価、及びそのインパクトが軽微 であるとの結論。
- ii. Consideration of the need to include the affected batch(es) in the ongoing stability programme.
- ii. 逸脱影響を受けたバッチを安定性モニタリングに含める必要の検討。
- iii. In the case of biological medicinal products, consideration that any deviations from the approved process can have an unexpected impact on safety and efficacy.
- iii. 生物学的医薬品の場合においては、承認されたプロセスからの逸脱が、安全性及び有効性に予期せぬインパクトを有し得ることの検討。

Taking account that responsibilities may be shared between more than one Authorised Person involved in the manufacture and control of a batch, the Authorised Person performing certification of a batch of medicinal product should be aware of and take into consideration any deviations which have the potential to impact compliance with GMP and/or compliance with the MA.

バッチの製造及び管理に関与した複数のオーソライズドパーソンの間で責任が共有されることがあり得ることを考慮に入れて、GMPを遵守していること及び/又は当該MAに従っていることにインパクトを与えるおそれのある逸脱があれば、医薬品のバッチの認証を実施するオーソライズドパーソンが把握し、検討すること。

4. THE RELEASE OF A BATCH

4. バッチの出荷可否判定

- 4.1 Batches of medicinal products should only be released for sale or supply to the market after certification by an Authorised Person as described above. Until a batch is certified, it should remain at the site of manufacture or be shipped under quarantine to another site which has been approved for that
- 4.1 オーソライズドパーソンによる上述のような認証の後に限り、医薬品のバッチが販売又は市場供給のために出荷可否判定されること。認証されるまでの間のバッチは、当該製造施設にとどめ、又はその国の関係当局によって区分保管の用途に承認されている別の施設へ発送して区分保管すること。

purpose by the relevant National Competent Authority.

- 4.2 Safeguards to ensure that uncertified batches are not transferred to saleable stock should be in place and may be physical in nature, e.g. the use of segregation and labelling or electronic in nature, e.g. the use of validated computerised systems. When uncertified batches are moved from one authorized site to another, the safeguards to prevent premature release should remain.
- に移転されないようにする安全措置が整っていること。その安全措置には、物理的な措置(例:隔離及び表示物の使用) 又は電子的な措置(例:バリデートされたコンピュータ化システムの使用)があり得る。未認証のバッチを認可施設から別の認可施設へ移動する際には、早計な出荷可否判定を防止する安全措置が保たれること。

4.2 未認証のバッチが販売可とされる在庫

- 4.3 The steps necessary to notify Authorised Person certification to the site where the transfer to saleable stock is to take place should be defined within a technical agreement. Such notification by an Authorised Person to the site should be formal and unambiguous and should be subject to the requirements of Chapter 4 of the PIC/S GMP Guide, Part I.
- 4.3 販売可とされる在庫への移転が行われることとなる現場に対してオーソラの認証を通知するための必要なステップを、技術契約書の中に規定すること。そうしたオーソライズドパーソンによる通知は、正式かつ曖昧さがないものであること、また、PIC/のGMPガイドラインのパートI第4章*^{計注}の要求事項に従っていること。(*訳注:文書化)
- 4.4 National law may require a specific release for the local market (market release) by the MAH which takes into consideration the certification of the finished product by the manufacturer.
- 4.4 国ごとの法律により、製造業者が行った 最終製品の認証を考慮に入れて、MAH が現地の市場について特定の出荷可否 判定(市場への出荷可否判定)を行うこ とが要求されることがあり得る。

GLOSSARY TO ANNEX 16

アネックス16の用語解説

Certain words and phrases in this annex are used with the particular meanings defined below. Reference should also be made to the Glossary in the main part of the PIC/S GMP Guide.

本アネックス中の一定の用語及び語句は、以下に明示した特定の意味で用いられている。 PIC/SのGMPガイドライン本体の用語解説も参照すること。

Certification of the finished product batch

最終製品バッチの認証

The certification in a document by an Authorised Person, as defined in this annex, and represents the quality release of the batch before the batch is released for sale or distribution.

本アネックスに定めるところにより、オーソライズドパーソンが書面で認証することであり、当該バッチが販売又は配送のため出荷可否判定される前の当該バッチについての品質可否判定を表わす。

Confirmation (Confirm and confirmed have equivalent meanings)

確認書(同等の意味を有する、確認する及び 確認された)

A signed statement by an Authorised Person that a process or test has been conducted in accordance with GMP and the relevant marketing authorisation or clinical trial authorisation, product specification file and/or technical agreement, as applicable,

オーソライズドパーソンによる署名入りの 陳述書であり、出荷可否判定前に最終製品バッチを認証する責任を有するオーソライズ ドパーソンと書面で合意したとおりに、GM P及び関連する販売承認又は治験承認、製品 規格ファイル及び/又は(該当する場合)技 as agreed in writing with the Authorised Person responsible for certifying the finished product batch before release. The Authorised Person providing a confirmation takes responsibility for those activities being confirmed.

術契約書に従って、プロセス又は試験が実施されていることを示すもの。確認書を提供するオーソライズドパーソンは、確認される当該プロセス又は試験の作業についての責任を負う。

Finished product batch

With reference to the control or test of the finished product, a finished medicinal product batch is an entity which comprises all the units of a pharmaceutical form which are made from the same initial quantity of material and have undergone the same series of manufacturing and/or sterilisation operations or, in the case of a continuous production process, all the manufactured in a given period of time. In the context of this annex the term in particular denotes the batch of product in its final pack for release to the market.

最終製品バッチ

最終製品の管理又は試験に関して、分量を一とする原材料から造り始められ、同一の一連の製造作業及び/又は滅菌処理を経た(連続生産プロセスの場合においては、所定の時間内に製造された)ある剤形の製品ユニットの全部から成る一群が、最終製品 1 バッチである。本アネックス中においては、特に本用語は、市場に出荷するための最終包装に入った製品のバッチを意味する。

Importer

Any holder of the authorisation to import as required by national law.

輸入業者

国ごとの法律によって要求されるところにより輸入する許可を保有する者。

Jurisdiction

A jurisdiction is a territory within which a court or government agency is exercising its power. A jurisdiction can be e.g. a State (whether internationally recognised or not) or a region.

管轄領域

管轄領域とは、裁判所又は政府機関がその権限を行使し得る領域を指す。例えば(国際的に認められたものであろうとなかろうと)1 国家又は1地域が、1管轄領域となり得る。

APPENDIX I

Recommended content of the confirmation of the partial manufacturing of a medicinal product

別添I

医薬品の一部委託製造についての確認書に 推奨される記載内容

[LETTER HEAD OF MANUFACTURER WHO CARRIED OUT THE MANUFACTURING ACTIVITY]

[当該一部委託製造の作業を請け負った製造業者のレターヘッド]

- Name of the product and description of the manufacturing stage (e.g. paracetamol 500 mg tablets, primary packaging into blister packs).
- 1.製品の名称及び当該一部委託工程についての記述(例:パラセタモール 500mg 錠: ブリスター包装への1次包装)

2. Batch number.

- 2. バッチ番号
- 3. Name and address of the site carrying out the partial manufacturing.
- 3. 当該一部委託製造を請け負った施設の名 称及び所在地
- 4. Reference to the Technical Quality Agreement (in accordance with Chapter 7 of the PIC/S GMP Guide).
- 4. 技術品質契約書の参照(PIC/SのGMPガイドライン第7章に準拠)

- 5. Confirmation statement.
 - I hereby confirm that the manufacturing stages referred to in the Technical
- 5. 確認の陳述

技術品質契約書に示された製造段階が、[管轄領域]のGMP要求事項及び本契約

Quality Agreement have been carried out	書に記述された条件を完全に遵守して実	
in full compliance with the GMP	施されていることをここに確認し、[本バー	
requirements of the [insert jurisdiction]	ッチの認証及び出荷可否判定を行う委託	
and the terms described in the Agreement		
for ensuring compliance with the	もり 表 色来 も 」 が 徒 民 し た 滅 光 承 誌 の 安 ネート 事 項 に 従 っ て い る こ と を 保 証 す る 。	
requirements of the Marketing	事項に促りていることを保証する。	
,		
Authorisation(s) as provided by [Contract Giver/manufacturer certifying and		
, -		
releasing the batch]. 6. Name of the Authorised Person	│ │ 6.当該一部委託製造を確認するオーソライ	
confirming the partial manufacturing.	ズドパーソンの氏名	
7. Signature of Authorised Person	7. 当該一部委託製造を確認するオーソライ	
confirming the partial manufacturing.	ズドパーソンの署名	
8. Date of signature.	8.署名の日付	
APPENDIX II	別添工	
Recommended content of the Batch	医薬品 * ^{駅注} のバッチ証明書に推奨される記	
Certificate for Medicinal Products	載内容	
	(*訳注:最終製品たる医薬品の場合)	
[LETTER HEAD OF THE BATCH		
CERTIFYING AND RELEASING	う製造業者のレターヘッド]	
MANUFACTURER]		
1. Name, strength/potency, dosage form	1. 名称、分量、剤形及び包装サイズ	
and package size	(当該最終製品パッケージ上のテキスト	
(identical to the text on the finished	に一致するもの)	
product package).		
2. Batch number of the finished product.	2. 当該最終製品のバッチ番号	
3. Name of the destination	3. 当該バッチの出荷先国(々)の名称	
country/countries of the batch.		
4. Certification statement.	4. 認証の陳述	
I hereby certify that all the manufacturing	本最終製品バッチの製造段階全てが[管轄	
stages of this batch of finished product	領域]のGMP要求事項及び[該当する場	
have been carried out in full compliance	合]輸出先国の販売承認の要求事項を完全	
with the GMP requirements of the [insert	に遵守して実施されていることをここに	
jurisdiction] and [as applicable] with the	証明する。	
requirements of the Marketing		
Authorisation(s) of the destination		
country/countries.		
5. Name of the Authorised Person certifying	5. 当該バッチを認証するオーソライズドパ	
the batch.	ーソンの氏名	
6. Signature of the Authorised Person	6.当該バッチを認証するオーソライズドパ	
certifying the batch.	ーソンの署名	
7. Date of signature.	7. 署名の日付	
<u> </u>		

各都道府県衛生主管部(局) 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課

PIC/SのGMPガイドラインを活用する際の考え方について

我が国の医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理においては、医薬品及び医薬部外品の製造等に係る適合性確認の基準及び医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準に関する省令」(平成16年厚生労働省令第179号。以下「GMP省令」という。)等により示しているところである。一方、近年の医薬品の品質確保に対する国際的な動向は著しく変化してきており、品質確保の手法として、外国での品質確保の実施方法を参考とし、業務に活用することが重要となる。さらに、GMP調査においても国際的な協力や情報交換等の必要性が高まっている状態であり、その業務の実施体制を一層充実することが求められている。

このような状況を踏まえ、GMP省令第3条の適用の範囲に規定される製造所及び医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成9年厚生省令第28号)第17条第1項及び第26条の3の規定に基づく「治験薬の製造管理、品質管理等に関する基準(治験薬GMP)について」(平成20年7月9日付け薬食発第0709002号厚生労働省医薬食品局長通知。以下「治験薬GMP通知」という。)が適用される製造所に対し、国際整合等の観点から、医薬品査察協定及び医薬品査察協同スキーム(以下「PIC/S」という。)のGMPガイドラインを参考として活用する際の考え方を事務連絡としてとりまとめたので、下記事項に御留意のうえ、周知徹底方御配慮願いたい。

なお、本事務連絡の写しについては、別記の関係団体等あてに送付すること を念のため申し添える。 PIC/SのGMPガイドラインの活用に係る取扱いについては、以下のとおりとすること。

- (1) GMP省令は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令(昭和36年政令第11号)第20条第1項及び医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則(昭和36年厚生省令第1号)第96条の規定に示すとおり、生薬を粉末にし、又は刻む工程のみを行う製造所や、医療用に供するガス類のうち厚生労働大臣が指定するものを製造する製造所には適用しないため、これらの製造所に対して、PIC/SのGMPガイドラインを活用する場合であっても、GMP省令を適用しない範囲に変更はないものであること。
- (2)治験薬の品質確保については、従前の通り治験薬GMP通知を踏まえ、 PIC/SのGMPガイドラインを活用するものであること。
- (3) 別紙に掲げるPIC/SのGMPガイドラインには外国における品質確保のための様々な具体的手法が示されているところであり、GMPを運用する上での参考となる品質確保の手法を示したものであること。実際の運用においては、製造業者等の自らの手法においてもPIC/SのGMPガイドラインの手法と同等以上の品質が確保される場合、PIC/SのGMPガイドラインの手法を活用することの是非については、製造業者等において主体的に判断して対応すべきものであること。
- (4)独立行政法人医薬品医療機器総合機構及び都道府県のGMP調査に係る業務等にあたっては、PIC/SのGMPガイドラインを品質確保のための参考となる手法とし、製造業者等の自らの製造管理及び品質管理の手法によってもPIC/SのGMPガイドライン等の手法と同等以上の品質が確保されているか、科学的な知見に基づき検討すべきものであること。その結果、製造業者等の自らの手法において、許容できない品質及び保健衛生に対するリスクがあると判断される場合にあっては、GMP省令を踏まえた上で必要に応じPIC/SのGMPガイドラインにある手法を活用するよう指導しても差し支えないこと。
- (5) PIC/SのGMPガイドラインのうち、別紙に記載のないパートII、 アネックス4、アネックス5、アネックス18及びアネックス20については、ヒト用医薬品を対象としていないもの又は国内で別途通知され、

その取扱いが定められているものであること。また、同様に記載のない PIC/S の GMP ガイドラインに付随して発行されている「Recommendations」に係る各文書に関しては、別紙の各ガイドラインをさらに詳細に記載したものであることから、各ガイドラインを用いる場合には業務の参考とし活用する対象となるものであること。

別糸	纸 (1)	PIC/S	GMPガイドライン	パートI
別糸	纸 (2)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス1
別糸	纸 (3)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス 2 A 及び 2 B
別糸	纸 (4)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス3
別糸	纸 (5)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス 6
別糸	低 (6)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス7
別糸	纸 (7)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス8
別糸	纸 (8)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス 9
別糸	纸 (9)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス10
別糸	纸 (10)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス11
別糸	纸 (11)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス12
別糸	纸 (12)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス13
別糸	纸 (13)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス14
別糸	纸 (14)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス15
別翁	纸 (14の2)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス16
別糸	纸 (15)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス17
別糸	纸 (16)	PIC/S	GMPガイドライン	アネックス19

別記 (略)